豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
111	−1	事業名	都市計画の規制誘導事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	住宅と産業施設、自然環境が調和、共存できるよう、都市計画の用途に応じた適正な土地利用を誘導し、コンパクトで暮らしやすい土地利用を推進する必要がある。
内容・目的	地域環境の保全や改善、空港・北部市場などの既存ストックを活用した土地利用の規制・誘導を目指し、地区計画などの都市計画手法を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0千円	0千円	0千円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町民アンケートによる都市計画関連項目の満足度	5段階評価	2.8	2.8	2.9	2.9	3.0	3.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
112	−1	事業名	土地利用推進事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	県営名古屋空港や北部市場などの特色ある施設や、名濃道路、国道41号などの恵まれた広域交通体系を活かし、地域活力の維持・向上を図る土地利用を推進する必要がある。 また、コミュニティの活性化を図るため、社会教育センター周辺地区において、住民や在勤者が集い交流できる場のあり方について検討する必要がある。
内容・目的	「アジアNo．1航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定された空港周辺には、空港機能を活かした先端産業等の立地・集積を推進します。また、広域交流拠点のにぎわい増進を支援する。 北部市場や広域幹線道路などの既存ストックを活用した市場機能を補完する新たな土地利用の誘導を図る。 社会教育センター周辺地区は、住民・在勤者の交流の場となるコミュニティ拠点機能の充実を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0千円	0千円	0千円
財源			

事務事業評価指標	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
	町民アンケートによる土地利用項目の満足度	5段階評価	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0	3.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
113	-1	事業名	開発行為等に関する指導要綱による良質な市街地の形成事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	本町の市街化区域は約7割が住居系用途となっており、町民の暮らしを支える良好な住環境を維持増進していくことが求められる。
内容・目的	開発行為等に関する指導要綱に基づき、優良な住宅・宅地の供給に向けた指導を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	33千円	33千円	33千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	豊山町を住みやすいと評価する住民割合	%	86.0	91.0	92.0	93.0	94.0	95.0
			28年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
121	−1	事業名	公園・緑地整備事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	本町の公園・緑地は、2つの都市公園と25の児童遊園、緑道、スポーツ広場等の公園・緑地機能を補完する施設で形成されている。今後は、将来の人口減少社会に対応した公園・緑地の整備及び活用方法を検討する必要がある。
内容・目的	地域の特性に配慮しながら、新たな公園整備や既存公園の拡張、有効活用を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,000千円	未定	未定
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	整備予定都市公園数	箇所	0	0	0	1	2	3
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
121	-2	事業名	緑化木配布事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	公共施設や社寺境内林を始めとする民有地の緑化は、貴重な緑地資源である。これらの緑地資源を有効に活用するとともに、緑の保全を推進する必要がある。
内容・目的	民有地の緑の保全を推進するため、緑化木の無料配布を行うことで、緑豊かな生活空間の形成を目指す。また、緑の少年団の活動を支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,252千円	1,252千円	1,252千円
財源	その他財源あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	緑化木の配布本数	本	300	350	350	350	350	350
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
122	−1	事業名	都市公園管理事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	公園・緑地は住民の憩いの場として今後も適正に維持管理していくことが必要である。また、施設の老朽化に対応するため、定期的な点検・修繕を実施し、長寿命化を図る必要がある。
内容・目的	公園・緑地の適正な維持管理を行い、住民や来訪者の憩いの場として魅力の維持、向上に努める。また、民間活力の活用可能性を含めて有効活用策を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	34,911千円	34,911千円	34,911千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R1	R2	R3	R4	R5
事務事業評価指標	デイキャンプ場利用者数	人	5,161	5,200	5,250	5,300	5,350	5,400
			30年度	4,451				

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	児童遊園管理事業	優先度	検印
122	-2			A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	児童遊園は子どもたちの憩いの場として、適正に維持管理を行う必要がある。
内容・目的	適正に維持管理を行い、子どもたちの憩いの場として魅力の維持向上に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	82,173千円	30,225千円	30,225千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標	遊具整備不良による事故件数	件	0	0	0	0	0	0
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
122	-3	事業名	航空館boon管理運営事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	施設の老朽化に対応するため、定期的な点検・修繕を実施し、長寿命化を図る必要がある。
内容・目的	施設を適切に管理し、設備等の定期的な保守点検・修繕等を実施する。また、神明公園と一体的に民間活力の有効活用策を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	9,864千円	9,864千円	9,864千円
財源	県費、その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	航空館boon入場者数	人	53,503	54,000	54,500	55,000	55,500	56,000
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
131	−1	事業名	幹線道路の整備事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	国道・県道などの幹線道路は一層の利便性向上が求められている。 また、県営名古屋空港が広域防災拠点として機能を十分に発揮できるよう道路整備が必要である。
内容・目的	広域防災拠点に接続する災害時の輸送道路になる空港中央線の無電柱化に向け、県に要望を行うとともに早期事業化に向け調整を行う。 必要な道路については、関係機関と協議し整備を進める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	−	−	−
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
132	−1	事業名	生活道路整備事業（道路維持）	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	災害時の2次被害等を防ぐため、狭あい道路の解消が必要である。
内容・目的	側溝を改良し有蓋化を図ることにより、誰もが安全・安心に移動ができるよう道路の整備・改善を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	26,292千円	25,000千円	25,000千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	道路側溝有蓋率	%	88.2	88.6	89.0	89.4	89.8	90.2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
132	-1	事業名	生活道路整備事業（道路改良）	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	車両や歩行者の快適で安全な通行を図るため、生活道路の改良が必要である。
内容・目的	道路を改良することで、円滑な交通の確保を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	500千円	30,000千円	30,000千円
財源	一般財源のみ	国費あり	国費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
132	-2	事業名	生活道路安全対策事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	通勤時等、生活道路に通過車両が流入しており、児童の安全を確保するためにも通過交通の抑制を図る必要がある。
内容・目的	面的な速度抑制対策に加え、国・県と連携し、包括的な生活道路の安全対策について検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	-	-	-
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
133	-1	事業名	歩行者・自動車空間の整備事業（道路維持）	A	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	徒歩や自転車で安全に移動できる歩行者・自転車空間の整備・改善が必要である。 また、登下校時の児童等を守る安全対策も必要である。
内容・目的	子どもや高齢者をはじめ誰もが安全に移動できるよう、歩道を整備・拡充する。 通学路については、通学路安全プログラムに基づく定期的な点検と対策を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	13,079千円	13,000千円	13,000千円
財源	国費あり	国費あり	国費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自転車・歩行者用道路設置延長	m	1591	1900	2500	2500	2500	2500
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
133	-1	事業名	歩行者・自動車空間の整備事業（道路改良）	A	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	徒歩や自転車で安全に移動できる歩行者・自転車空間の整備・改善が必要である。 また、登下校時の児童等を守る安全対策も必要である。
内容・目的	神明公園に接続する大山川堤防道路の整備を推進し、歩車分離により堤防道路を歩行者・自転車専用空間として整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	66,161千円	-	-
財源	国費あり		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自転車・歩行者用道路設置延長	m	1591	1900	2500	2500	2500	2500
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
134	-1	事業名	道路施設維持管理事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	舗装や橋梁など、道路施設の老朽化が進んでおり、道路利用者の安全・安心を確保するため、計画的な修繕、更新が必要である。
内容・目的	橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁の点検・補修を実施する。 下水道工事と同調し、舗装の計画的な修繕を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	19,596千円	25,000千円	25,000千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	橋梁長寿命化計画に基づく予防保全率	%	88.2	88.2	88.2	88.2	88.2	94.0
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
141	−1	事業名	同調工事による効率的な整備事業	C	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	老朽化した水道管路は漏水や濁水の発生する危険性があり更新が必要である。また、災害時に被害を最小限に留め、早期復旧が可能となるよう耐震化も必要である。
内容・目的	下水道の整備等とあわせて、町と水道企業団が相互に調整・連携し、上水道の老朽管の更新や耐震化を効果的に推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	−	−	−
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
142	−1	事業名	下水道整備事業（一般会計）	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	下水道整備促進のため、新川東部浄化センター及び衛生施設（鴨田エコパーク）の周辺地域を整備する周辺対策を行っている。円滑に周辺対策を図る必要がある。
内容・目的	新川東部浄化センター及び衛生施設（鴨田エコパーク）周辺の道路整備等の周辺対策を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	43,651千円	ー	ー
財源	一般財源のみ		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
142	-1	事業名	下水道整備事業（特別会計）	A	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	快適で衛生的な生活環境を確保するため、下水道の計画的な整備が必要である。
内容・目的	事業計画に基づき、下水道の未普及地域の解消に向けて、整備を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	573,401千円	573,401千円	573,401千円
財源	国費、起債、その他財源あり	国費・起債あり	国費・起債あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	下水道普及率	%	68.0	70.0	71.0	72.0	73.0	74.0
			H30					
	下水道整備面積	ha	209.1	229.1	238.1	247.1	255.1	263.1
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
142	-2	事業名	下水道施設維持管理事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	快適で衛生的な生活環境を確保するため、下水道の適切な維持管理が必要である。
内容・目的	下水道を安定的に利用できるように適切な維持管理を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	82,402千円	82,402千円	82,402千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
142	-3	事業名	下水道事業債（元金）償還事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	下水道全体計画で定めた財政計画に基づき、長期にわたって健全な財政運営を進める必要がある。
内容・目的	下水道整備の財源として借り入れた財源融資資金普通地方長期資金・地方公共団体金融機構資金を償還表に基づき元金の償還を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	93,342千円	93,342千円	93,342千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	建設費財源における起債比率（下水道財政計画最終年度：令和22年度　53.6%）	%	44.5	45.5	46.0	46.5	47.0	47.5
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
142	-4	事業名	下水道事業債（利子）償還事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	下水道全体計画で定めた財政計画に基づき、長期にわたって健全な財政運営を進める必要がある。
内容・目的	下水道整備の財源として借り入れた財源融資資金普通地方長期資金・地方公共団体金融機構資金を償還表に基づき利子の償還を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	43,823千円	43,823千円	43,823千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	建設費財源における起債比率（下水道財政計画最終年度：令和22年度　53.6%）	%	44.5	45.5	46.0	46.5	47.0	47.5
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
143	-1	事業名	下水道の接続促進事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	下水道経営の安定化を図るため、水洗化率の向上が必要である。
内容・目的	下水道の利便性を説明し、水洗化率の向上に向け、引き続き未接続者への接続を促す。 また、接続時の障害となる接続工事費について、融資をあっせんし、利子分を補助する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	50千円	50千円	50千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	下水道の水洗化率	%	56.6	57.0	57.5	58.0	58.5	59.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
143	-2	事業名	公営企業会計化事業	A	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	下水道事業を接続的・安定的に提供するため、公営企業会計を適用する必要がある。
内容・目的	経営・資産等の状況を把握することができる公営企業会計を適用する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	7,458千円	9,042千円	10,296千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
211	-1	事業名	民間木造住宅耐震事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	南海トラフ地震等の大地震の発生の可能性がある中、市街地には、旧耐震基準により建築された木造住宅が多く残っている。
内容・目的	昭和56年5月31日以前（旧耐震基準）に建築確認を受けた在来軸組工法の木造住宅に対し、無料耐震診断及び耐震改修工事費補助を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,017千円	3,377千円	3,377千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	耐震診断済延べ住宅数	戸	300	320	330	340	350	360
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において記載事項の取り組み状況記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
211	-2	事業名	空家対策事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	適切に管理されていない空き家の全国的な増加が社会問題となっている。
内容・目的	住民の生活環境悪化などの影響を及ぼす空き家が生じないよう、その対策に取り組む。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	38千円	38千円	38千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町内の空家棟数	棟	160	140	120	100	80	60
			H29					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
212	-1	事業名	町営住宅維持管理事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	住宅困窮者のための町営住宅は、健康で文化的な生活を営むに足りる環境を維持し、町民の生活の安定に寄与することが必要である。
内容・目的	計画的に、建物、設備の整備、修繕を実施し、町営住宅の長寿命化を図る。また、入居者の入退去管理などを適正に実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	7,625千円	7,625千円	7,625千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町営住宅空き室数	戸	0	0	0	0	0	0
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
213	−1	事業名	道路景観推進事業	C	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	空港を中心とした非日常的な産業景観資源を生かすために、そのエントランスとなる幹線道路等の良好な景観の形成が必要である。
内容・目的	「豊山町道路景観ガイドライン」を基本とした道路景観を確保するため、道路管理者と調整し維持管理に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	−	−	−
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
213	-2	事業名	屋外広告物適正化事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	空港を中心とした産業景観資源を活かすために、そのエントランスとなる幹線道路等の良好な景観の形成が必要ある。
内容・目的	屋外広告物の規制等により、良好な沿道景観の形成を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	123千円	123千円	123千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	屋外広告物の申請更新率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
221	-1	事業名	ごみ処理事業	B	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	家庭ごみは、人口の増加とともに微増しており、1人1日当たりの生活系ごみ排出量が多くなっている。リサイクル率も低いため、循環型社会の構築に向けた取り組みが必要となっている。
内容・目的	ごみを適切に分別し、排出したものを迅速に収集しごみ清掃工場まで運搬する。ごみの処理は名古屋市に委託している。令和2年7月の名古屋市北名古屋工場及び令和3年秋の余熱利用施設（温水プール）の建設と運営に必要な調整を関係団体と行う。 また、ごみ散乱防止については、カラス除けネット等の交付を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	333,401千円	積算中	積算中
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	家庭ごみ処理量	t	3541	3510	3482	3453	3424	3395
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
221	-2	事業名	ごみ資源化事業	B	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	家庭ごみは、人口の増加とともに微増しており、1人1日当たりの生活系ごみ排出量が多くなっている。また、リサイクル率も低いため、循環型社会の構築に向けた取り組みが必要となっている。
内容・目的	ごみを適切に分別し、地区の集積所、リサイクルステーションに排出された資源を迅速に収集しリサイクル工場まで運搬する。リサイクルステーションの拡充、容器包装プラスチックの戸別回収など資源化率向上の手法を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	42,942千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	資源化率	%	12.5	12.7	12.9	13.1	13.3	13.5
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
222	-1	事業名	合併浄化槽設置補助事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	下水道の推進により、し尿汲み取り世帯は減少しているものの、浄化槽は宅地開発や企業の大型浄化槽の新設も多くあるため、設置基数の減少には至っていない。 国及び県の補助制度が改正され、単独浄化槽から合併浄化槽への転換のみ補助対象となった。本町では補助要件が狭くなるため需要が見込まれないことから、補助事業の存続を検討する必要がある。
内容・目的	生活排水の向上に寄与することを目的に、下水道事業計画区域外に個人が設置する合併処理浄化槽に対し、設置費用の補助を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	953千円	積算中	積算中
財源	国費、県費あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
222	−2	事業名	浄化槽維持管理推進事業	B	
担当課・係	住民課　環境保全係				

現状・課題	下水道の推進により、し尿汲み取り世帯は年々減少している。一方、浄化槽については宅地開発や企業等の新設も多くあるため、近年の浄化槽汚泥は増加傾向にある。 また、し尿の汲み取り業務については、適切な公共サービスを確保するため、現在の事業費を維持する必要がある。
内容・目的	浄化槽の適正な維持管理を啓発し、生活環境衛生の向上を図る。 し尿を収集し、北名古屋衛生組合に運搬し、適切に処理する。 また、北名古屋衛生組合鴨田エコパークの運営管理に必要な経費を負担する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	90,226千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
223	−1	事業名	公害対策事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	健康被害が危惧される光化学スモッグや騒音、衛生害虫等による生活型公害の発生が危惧されているため適切な対応がもとめられている。
内容・目的	光化学スモッグ等の注意報等の発令時は迅速に注意喚起を行い、騒音等の原因者に対し必要な指導を行う。 また、衛生害虫の発生を予防するため、薬剤を配布し町内に一斉に散布する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,002千円	積算中	積算中
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
224	-1	事業名	不法投棄防止事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	不法投棄防止の環境整備により、環境汚染への影響を抑えることが求められている。
内容・目的	不法投棄防止の啓発及び不法投棄された廃棄物の処理を迅速に行う。不法投棄防止対策として、センサーライトや監視カメラ等の設置を検討し、不法投棄がされない環境整備を図る。 また、周辺自治体と連携し、不法投棄防止の啓発事業及び情報交換を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	258千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	不法投棄件数	件	33	31	29	27	25	23
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
224	-2	事業名	空港周辺清掃事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	不法投棄防止の環境整備により、環境汚染への影響を抑えることが求められている。
内容・目的	不法投棄の多い大山川堤防道路及び空港周辺地区を定期的に清掃し、清潔で快適な生活環境を保全する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	488千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	不法投棄件数	件	33	31	29	27	25	23
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
225	-1	事業名	狂犬病予防事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	犬猫のふん害等のペット問題が発生しており、飼い主への啓発等を行う必要がある。
内容・目的	獣医師及び近隣市町と連携し、狂犬病の発生を予防する。 また、ペットの飼い主に対し、犬の飼い方教室の開催や広報等でマナー向上の啓発を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	779千円	積算中	積算中
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
231	−1	事業名	環境啓発事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	国連サミットで、持続可能な開発目標「SDGs」が採用されており、この目標を踏まえ、ごみ減量や地球温暖化防止などの環境問題を啓発する必要である。
内容・目的	環境フェスティバル等を開催し、行政と企業等が連携してごみ問題、地球温暖化防止等の環境問題を啓発することにより、住民が「SDGs」を身近なところからとらえる機会を創出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,145千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	環境フェスティバル参加人数	人	1,518	1,570	1,620	1,680	1,730	1,790
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
231	-2	事業名	環境学習事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	国連サミットで、持続可能な開発目標「SDGs」が採用されており、この目標を踏まえ、ごみ減量や地球温暖化防止などの環境問題を啓発する必要がある。
内容・目的	行政、企業、学校等が連携し、星を見るイベント、エコ料理体験等の体験型環境学習を開催し、身近なところから「SDGs」を捉える機会の創出を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	479千円	積算中	積算中
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	環境学習参加人数	人	185	200	215	230	245	260
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
232	-1	事業名	環境保全事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	市街化区域内の農地と宅地化が進み、緑と水辺の生物の生息空間が減少している。一方、大山川の水質が改善し、アユ、オイカワなどの生物が確認されている。
内容・目的	生物多様性の保全及び持続可能な利用の促進に係る自治体の連携を目的に「生物多様性自治体ネットワーク」に加盟し、生物多様性に係る自治体間の情報交換を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	23千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
233	−1	事業名	地球温暖化対策設備設置費補助事業	B	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	地球温暖化対策を進める中、省エネルギー化や再生可能エネルギーの普及を推進する必要がある。
内容・目的	住民の太陽光発電システム、蓄電池、エネルギー管理システム等の地球温暖化対策設備の設置を支援するとともに、公共施設の照明のLED化など、省エネ・再エネ対策を進める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,379千円	積算中	積算中
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	地球温暖化対策設備設置件数	件	239	260	281	302	323	344
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
311	-1	事業名	地域公共交通網形成計画推進事業	A	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	バス利用者のニーズに応えるとともに、今後、運転免許を返納する高齢者への対応も含めて、公共交通の利便性の向上と利用を促進し、バス路線の維持・発展を図る必要がある。
内容・目的	バス事業者や近隣自治体と連携しながら、バス利用者のニーズに応じたサービス提供を推進し、バス路線の維持・充実を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	316千円	316千円	316千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	とよやまタウンバス年間利用者数	人	75,126	77,000	79,000	81,000	83,000	85,000
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
312	-1	事業名	とよやまタウンバス運行事業	B	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	「とよやまタウンバス」を安全に運行し、町民が安全・安心に移動できる手段を確保する必要がある。
内容・目的	「とよやまタウンバス」の運行及びその管理を支援するとともに、その利便性の向上を目指す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	34,274千円	34,274千円	34,274千円
財源	県費、その他財源あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	とよやまタウンバス年間利用者数	人	75,126	77,000	79,000	81,000	83,000	85,000
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
313	−1	事業名	公共交通利用促進事業	B	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	公共交通の利用者を増やすために、車に過度に依存しない交通行動への転換に向けたバス路線の基本情報や利便性などを広く周知・PRする必要がある。
内容・目的	公共交通の利用促進のための効果的な周知・PR活動を積極的に展開する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	421千円	421千円	421千円
財源	一般財源のみ	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	とよやまタウンバス年間利用者数	人	75,126	77,000	79,000	81,000	83,000	85,000
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
314	−1	事業名	名古屋空港利用促進事業	B	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	県営名古屋空港を通じて地域の振興を図るため、近隣自治体等と協調しながら、利用促進と就航路線の維持・増進を図る必要がある。
内容・目的	県営名古屋空港の利用を促進するため、近隣自治体と強調しながら、PR事業等を行う。また、町民等の旅客利用に対して助成を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,231千円	6,231千円	6,231千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	空港利用促進補助の利用者数	人	1,114	1,150	1,200	1,250	1,300	1,350
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
314	-2	事業名	空港周辺環境対策事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	県営名古屋空港周辺の環境保全対策について、今後も周辺自治体と連携・協力して対応する必要がある。
内容・目的	近隣自治体や関係団体と協調しながら、周辺環境対策事業を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	27千円	27千円	27千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	空港利用促進補助の利用者数	人	1,114	1,150	1,200	1,250	1,300	1,350
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
321	−1	事業名	**防災意識の啓発事業**	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	近年複雑・多種・激甚化する各種の災害や南海トラフ地震などの大規模災害に備え、町民の防災意識の向上を図り、災害対応力を高めていく必要がある。
内容・目的	総合防災訓練や防災チャレンジキャンプ、出前講座などを通じて、町民に対して防災意識の啓発を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**3,032千円**	**3,032千円**	**3,032千円**
財源	**県費あり**	**県費あり**	**県費あり**

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
321	-2	事業名	地域防災力強化事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	東日本大震災等の近年の災害から、被害を少なくするためには『自助・共助・公助』のうち「自助・共助」の部分が特に重要とされてきている。地域での共助を高めていくことにより災害時の被害軽減につなげていく必要がある。
内容・目的	地域防災力の核となる各小学校区の自主防災組織の活動を引き続き支援し、その活動拠点となる避難所の対応能力の強化を図る。 災害時、自主防災組織が自主的に活動できるよう、補助金の交付や防災訓練のサポートを行う。また、自主防災組織の中核を担う人材を育成するため、防災リーダーの育成に取り組む。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,986千円	3,986千円	3,986千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
322	−1	事業名	災害対策計画推進事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	大規模災害への備えについて、最悪の事態を念頭におき防災・減災の施策を総合的に推進していく必要がある。
内容・目的	国土強靭化基本法に基づき、豊山町地域強靭化計画を策定し、施策分野ごとの強靭化施策を進める。 地域防災計画や国民保護計画等の災害対策に係る計画を適宜見直し、計画の推進を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	14,495千円	1,238千円	1,238千円
財源	県費あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
322	−2	事業名	防災施設管理事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	防災行政無線等の防災資機材・施設の適切な維持管理を行う必要がある。 避難所機能を充実強化していく必要がある。
内容・目的	災害対応能力を高めるため、防災施設・資機材の整備を図る。 防災行政無線や防災メールシステム、J-ALARTやEm-Net、高度情報通信ネットワークなど国・県の設備やシステムの適切な維持管理や機器の操作訓練を行い、災害に備える。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	218,085千円	4,015千円	4,015千円
財源	起債、その他財源あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
322	-3	事業名	災害対応力向上事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	BCP（業務継続計画）をはじめとする防災に係る各種マニュアル等を適宜見直し、効果的に運用できるようにし災害に備える必要がある。
内容・目的	BCPや各種マニュアル等に基づく訓練等を実施し災害対応力の向上を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	493千円	493千円	493千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
323	−1	事業名	消防団活動事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	消防団を中核とした地域防災力の強化が求められており、地域に根差した消防組織である消防団の知識や技能の向上や資機材の強化を図っていく必要がある。
内容・目的	住民の安全・安心な暮らしの維持を目指し、消防活動に必要な資機材を整備するとともに、消防団員の能力を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	20,775千円	10,000千円	10,000千円
財源	国費、県費、その他財源あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
323	−2	事業名	消防施設管理事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	火災等の災害時に住民の生命、財産を守るため、街頭に設置している消火栓等の消防資機材を適正に維持管理し火災に備える必要がある。
内容・目的	消防施設の修繕・新規設置等の管理を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	4,900千円	3,958千円	3,958千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
323	-3	事業名	常備消防事業	B
担当課・係	防災安全課　防災安全係			

現状・課題	平成15年4月に西春日井広域事務組合を組織し、消防・救急業務を清須市、北名古屋市、豊山町の二市一町で運営を行っている。
内容・目的	消防組織法に基づく消防事務を行うため西春日井広域事務組合の運営の負担を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	269,017千円	269,017千円	269,017千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
324	-1	事業名	河川洪水対策事業	A	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	治水の安全度を高めるため、河川改修を進める必要がある。
内容・目的	共同管理者である名古屋市と協力し、久田良木川排水機場の能力増強及び境川改修を進める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	80,514千円	328,000千円	762,000千円
財源	国費、その他財源あり		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	定期点検の実施	%	100	100	100	100	100	100
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
324	-2	事業名	浸水対策事業（一般会計）	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	豪雨等により、浸水被害が懸念されるため、雨水対策の推進が必要である。
内容・目的	不要になった浄化槽を雨水貯留施設に転用することにより、浸水対策の軽減を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,000千円	2,000千円	2,000千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	浄化槽転用雨水貯留施設設置個数	機	70	80	88	96	104	112
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
324	-2	事業名	浸水対策事業（土木・農政係事業）	A	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	豪雨等により、浸水被害が懸念されるため、雨水対策の推進が必要である。
内容・目的	住民の生命・財産を守るため、貯留施設の適正な維持管理による洪水時の安全確保と、洪水を発生させる可能性がある水路等の改修を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	53千円	60千円	60千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
324	−2	事業名	浸水対策事業（特別会計）	A	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	豪雨等により、浸水被害が懸念されるため、雨水対策の推進が必要である。
内容・目的	浸水被害の軽減を図るため、雨水管渠の整備を進める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,706千円	15,389千円	15,389千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
324	-3	事業名	河川管理事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	生活環境の改善と水質保全のため、河川や水路の排水不良による悪臭発生等が生じないよう、適正な維持管理を行うことが必要。
内容・目的	準用河川、普通河川及び中間水路の浚渫や除草、修繕工事を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	8,660千円	8,660千円	8,660千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	大山川堤防除草実施	回	2	2	2	2	2	2
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	防犯協会等への支援事業	優先度	検印
331	-1				C	
担当課・係	防災安全課　防災安全係					

現状・課題	事業所等の立地等により、人と車の出入りが活発化することが予想され、犯罪発生件数の増加が懸念される。
内容・目的	防犯協会等のボランティア団体による啓発活動や防犯パトロール等を行い、犯罪発生件数の減少に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,495千円	1,495千円	1,495千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	犯罪発生件数	件	245.0	235.0	230.0	225.0	220.0	215.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	防犯協会等への支援事業	優先度	検印
331	-1				C	
担当課・係	防災安全課　防災安全係					

現状・課題	事業所等の立地等により、人と車の出入りが活発化することが予想され、犯罪発生件数の増加が懸念される。
内容・目的	防犯協会等のボランティア団体による啓発活動や防犯パトロール等を行い、犯罪発生件数の減少に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,495千円	1,495千円	1,495千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	犯罪発生件数	件	245.0	235.0	230.0	225.0	220.0	215.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
333	-2	事業名	交通安全対策支援事業	B	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	子どもや高齢者等が巻き込まれる犯罪や交通事故が増加している。
内容・目的	子どもや高齢者の交通死亡事故を減少させるため、高齢者運転免許証返納支援や自転車の安全利用、ペダル踏み間違い抑止装置の設置補助を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,413千円	2,413千円	2,413千円
財源	県費あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	交通事故発生件数	件	128.0	125.0	122.0	119.0	116.0	113.0
			H30					
	交通事故死亡者数	人	2	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	子ども110番の家整備事業	優先度	検印
333	-3				C	
担当課・係	防災安全課　防災安全係					

現状・課題	子どもや高齢者等が巻き込まれる犯罪や交通事故が増加している。
内容・目的	子ども110番の家を充実させ、通学路の安全確保を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0千円	0千円	0千円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	犯罪発生件数	件	245.0	235.0	230.0	225.0	220.0	215.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
334	-1	事業名	交通安全協会等への支援事業	C	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	事業所等の立地等により、人と車の出入りが活発化することが予想され、交通事故発生件数の増加が懸念される。
内容・目的	交通安全協会による「ゼロの日」の街頭指導や啓発活動等を行い、交通事故の減少に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,372千円	3,372千円	3,372千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	交通事故発生件数	件	128.0	125.0	122.0	119.0	116.0	113.0
			H30					
	交通事故死亡者数	人	2	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
335	−1	事業名	交通安全施設整備事業	B	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	交通事故を未然に防ぐための施設整備を推進していく必要がある。
内容・目的	交通安全灯及びカーブミラー等の交通安全施設に係る管理台帳の整備し、適正な維持管理を図る。 通学路の安全点検を実施し、安全対策を推進します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,838千円	1,838千円	1,838千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	交通事故発生件数	件	128.0	125.0	122.0	119.0	116.0	113.0
			H30					
	交通事故死亡者数	人	2	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
411	−1	事業名	健康増進事業	A	
担当課・係	保険課　保健センター				

現状・課題	①運動習慣者の割合が減少し、肥満者の割合が増加しているため、若い頃から健康への意識を高め、生活習慣病を予防する必要がある。 ②がん検診の受診率は愛知県と比較すると高い値を推移しているが、胃がん検診、子宮がん検診は受診率が低い状況であるため、受診率向上に向けた取り組みが必要である。 ③こころの健康を保つために、精神疾患について正しい知識の普及、相談窓口の周知を図る必要がある。
内容・目的	①若い世代に対する支援の充実を図るため、商工会や事業所等と連携し、生活習慣病の予防について健康教育を行う。現在実施している30代の成人健診の機会を増やし、対象年齢を拡大することで若い世代の健康意識の向上を図る。 ②がん検診受診率向上に向け、申込方法や周知方法（個別通知等）を改善する。検診内容を充実させるため、令和2年度に胃内視鏡検診を導入する。無料クーポン券の利用率を高めるため、大腸がん検診クーポン券郵送時に検査キットを同時に郵送する。がん検診の日程を増やし、検診機会を拡大することで受診率向上を図る。 ③こころの健康について、保健センターで行う様々な世代を対象とした事業で健康教育を行い、正しい知識の普及、相談窓口の周知を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	35,012千円	積算中	積算中
財源	国費、県費、その他財源あり	国費・県費あり	国費・県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	がん検診受診率（胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん）	%	30.8	32.0	34.0	36.0	38.0	40.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
411	-2	事業名	健康・福祉フェスティバル事業	B	
担当課・係	保険課　保健センター				

現状・課題	町民へ健康に関する知識を啓発するため、各種団体やボランティア等の自主グループと協働し、健康に関する内容のコーナーを設置している。 今後も町民が健康に関する関心を高める機会を作り、町民のニーズに合ったコーナーを充実していく必要がある。
内容・目的	健康に関する関心を深め、健康に関する知識を啓発することにより、町民の健康増進を図る。 ①全ての年齢層が参加できるようにコーナーを充実させ、住民の健康づくりの推進を図る。 ②8020表彰を実施し、成人の歯科保健に対する意識向上に努める。 ③関係機関（福祉課、社会福祉協議会、生涯学習課）や各種団体、ボランティア等の自主グループとの調整・連絡を行い、連携・協力することで、町民のニーズに合ったコーナーの内容を充実させていく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	508千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	健康部門の参加者数	延人数	1,872	1,900	1,920	1,940	1,960	1,980
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
412	-1	事業名	母子保健事業	A	
担当課・係	保険課　保健センター				

現状・課題	平成29年度より子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期より切れ目のない支援を行っている。 現在、核家族化や地域のつながりの希薄化が進んでおり、出産や育児に対する不安や戸惑いが大きくなっているため、安心して子育てができるよう支援していく必要がある。
内容・目的	出産や育児に対する不安や戸惑いを解消し、安心して子育てができるよう妊娠期から切れ目のない支援を行う。 ①安心して出産・育児ができるよう、妊娠期からの相談・訪問体制の充実を図る。 ②育児不安を軽減し、育児における孤立感を解消するため、年齢に応じた子育て支援教室を開催する。子育て支援教室では、母親同士の交流の場を設け、仲間作りを支援する。 ③地域の関係機関（福祉課、保育園、児童館、ファミリーサポートセンター等）や関係団体（母子保健推進員・児童民生委員等）と連絡・調整し、必要に応じて支援者会議を開催する等、連携・協働のもと子育て支援を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	29,356千円	積算中	積算中
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	乳幼児健診受診率（3か月児、10か月児、1.6か月児、3歳児）	%	98.1	98.5	99.0	99.5	100	100
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	広域医療圏業務負担事業	優先度	検印
413	-1				A	
担当課・係	保険課　保健センター					

現状・課題	1次救急は医師会・歯科医師会の協力を得て休日診療、外科当番医制、歯科当番医制を維持している。2次救急については尾張中部地域においては2医療機関あり、1医療機関については運営費と整備費の補助を行っている。今後も住民が必要な医療サービスを受けられるよう、医療体制を維持、充実することが求められている。
内容・目的	時間外や休日においても必要な医療サービスを受けられるよう、1次（休日診療、外科・歯科の在宅輪番診療）・2次救急の医療体制の維持、充実を図る。また、医療情報を広報やホームページ、事業案内等に掲載し、町民に分かりやすく情報提供することで適切な医療を受けることができるようにする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	19,115千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	尾張中部医療圏2次救急医療機関数	箇所	2	2	2	2	2	2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	小中学生のボランティア体験事業	優先度	検印
421	-1			C	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	福祉活動、ボランティア活動に関わる人の高齢化が進んでおり、新たな人材の育成が必要である。
内容・目的	若い世代を対象にしたボランティア活動の場を充実させ、人材の発掘と育成に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	小中学生の参加人数	人	45	45	45	50	50	50
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	ボランティアセンターの周知事業	優先度	検印
421	-2			C	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	福祉活動、ボランティア活動に関わる人の高齢化が進んでおり、新たな人材の育成が必要である。
内容・目的	活動を希望する住民と、人材を求めるボランティア団体を結び付ける仕組み作りを強化する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	広報掲載回数（年）	回	1	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	見守り体制・ネットワーク強化事業	優先度	検印
422	-1			C	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯、子育て世帯や障がいのある人がいる世帯など、支援を必要とする人への見守り体制を強化することが必要である。
内容・目的	支援を必要とする人が孤立しないように近隣の住民同士で見守る仕組みを充実させる。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	登録者数	人	422	422	424	426	428	430
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	避難行動要支援者支援体制の強化事業	優先度	検印
422	-2			C	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	高齢者や障がい者などの所在情報の把握して災害時の安否確認、救援・援護に役立てる。
内容・目的	避難行動要支援者名簿の登録・更新する。 民生委員・児童委員の協力を得て、地域での見守りを強化する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	登録者数	人	422	422	424	426	426	430
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
423	-1	事業名	各種広報媒体による情報提供事業	C	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	町民への地域福祉に関する活動やイベント等の情報提供を強化する必要がある。
内容・目的	社会福祉協議会を中心とした福祉活動やイベント開催の情報発信ができる環境を整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	広報掲載回数	回	12	12	12	12	12	12
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	社会福祉協議会助成事業	優先度	検印
423	−2			B	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	町民への地域福祉に関する活動やイベント等の情報提供を強化することが必要である。
内容・目的	社会福祉協議会が公益性を持った社会福祉活動を推進し、社会福祉事業の能率的な運営と組織活動を展開するため、運営に関し必要な経費の補助を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	33,487千円	33,487千円	33,487千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	指導監査実施回数	回	1	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
424	−1	事業名	総合福祉センターの活用促進事業	B	
担当課・係	福祉課　総合福祉センター係				

現状・課題	利用者が固定化しており幅広い世代、団体に利用を呼び掛けていく必要がある。
内容・目的	総合福祉センター2館（しいの木、南館ひまわり）の適正な運営、地域福祉の活動支援、コミュニティ事業の企画・実施をする。 地域の福祉拠点として、集会・会議の利用受付事務及び浴室の一般開放や地域福祉情報及び福祉イベント会場としての提供、音楽を使ったレクリエーション、コンサートなど独自のコミュニティ事業やボランティア活動のための事業を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	38,378千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	しいの木コミュニティセンター年間利用者数	人	2,204	2,250	2,300	2,300	2,300	2,300
			H30					
	北館さざんかコミュニティセンター年間利用者数	人	3,387	2,250	2,300	2,350	2,400	2,450
			H30					
	南館ひまわりコミュニティセンター年間利用者数	人	10,339	10,400	10,450	10,450	10,450	10,450
			H30					
	しいの木ボランティアセンター年間貸館回数	回	140	145	150	150	150	150
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
424	-2	事業名	総合福祉センターの指定管理運営事業	A	
担当課・係	福祉課子育て支援係				

現状・課題	平成26年度から社会福祉法人檸檬会が、指定管理を受け、施設の運営を行っている。施設築造から16年が経過し、経年劣化により、故障・不具合の報告が散見されるようになった。長寿命化計画を立て、計画的に施設を改修していく必要がある。
内容・目的	民間事業者の能力を活用しつつ、地域住民等に対するサービスの向上及び効率化を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	114,592千円	120,983千円	120,983千円
財源	国費、県費、その他財源	国費、県費、その他財源	国費、県費、その他財源

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	青山保育園児数（年度末）	人	96	95	95	95	95	95
			30年度					
	新栄なかよし会登録者数（年度末）	人	89	90	90	90	90	90
			30年度					
	コミュニティーティセンター貸館利用件数	件	89	90	90	90	90	90
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
424	-2	事業名	総合福祉センターの指定管理運営事業	A	
担当課・係	福祉課子育て支援係				

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	保育園運営事業	優先度	検印
431	−1			A	
担当課・係	福祉課・子育て支援係				

現状・課題	平成27年度の制度改正に伴い、保育園への入園要件が緩和される中、受入定員の変更や保育士の採用等を適宜実施し、年度当初における待機児童数ゼロを堅持している。また、平成27年度から青山保育園に指定管理者制度を導入し、民間活力の活用を図っている。近年は、待機児童の発生が懸念されており、運営体制の強化が求められている。
内容・目的	保護者の就労、求職活動、妊娠・出産等により、保育が必要と認められる0歳児（生後7か月目）から5歳児までを対象に、保育園で午前7時30分から午後6時30分まで（青山保育園のみ午前7時から午後7時まで）保育を実施する。また、幼児教育・保育の無償化に係る給付認定や給付費等の支払いを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	367,068千円	367,068千円	367,068千円
財源	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	待機児童数（年度当初）	人	0	0	0	0	0	0
			H31					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	保育園運営事業	優先度	検印
431	-1			A	
担当課・係	福祉課・子育て支援係				

現状・課題	平成27年度の制度改正に伴い、保育園への入園要件が緩和される中、受入定員の変更や保育士の採用等を適宜実施し、年度当初における待機児童数ゼロを堅持している。また、平成27年度から青山保育園に指定管理者制度を導入し、民間活力の活用を図っている。近年は、待機児童の発生が懸念されており、運営体制の強化が求められている。
内容・目的	保護者の就労、求職活動、妊娠・出産等により、保育が必要と認められる0歳児（生後7か月目）から5歳児までを対象に、保育園で午前7時30分から午後6時30分まで（青山保育園のみ午前7時から午後7時まで）保育を実施する。また、幼児教育・保育の無償化に係る給付認定や給付費等の支払いを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	276,354千円	276,354千円	276,354千円
財源	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標	待機児童数（年度当初）	人	0	0	0	0	0	0
			H31					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
432	-1	事業名	放課後児童クラブ運営事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	豊山・新栄なかよし会は、総合福祉センターの1室を使用しているため、児童センターや児童館の利用者と混在し、指導員が指導に苦慮する場面がある。なかよし会指導員と児童センター職員が連携を図りながら指導していく必要がある。
内容・目的	保護者の就労等により昼間家庭にいない小学生（放課後児童）に対し、授業終了後に放課後児童クラブ（なかよし会）において、遊び及び生活の場を提供し、健全育成を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	17,391千円	16,703千円	16,703千円
財源	国費・県費あり	国費・県費あり	国費・県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	なかよし会登録者数（年度末）	人	256	260	260	260	260	260
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-1	事業名	子育て世代包括支援センター事業	B	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	核家族化やひとり親家庭が増加し、地域の絆が希薄化しており、子育てを地域で支えていく体制づくりが必要である。
内容・目的	妊娠出産から子育て期を通して、あらゆる相談をワンストップ・サービスで対応する子育て世代包括支援センターの充実を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-2	事業名	ファミリーサポートセンター運営事業	B	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	事業自体の認知度は向上しているが、特定の個人のみが利用している傾向がある。新規利用者を開拓するためにも、新しい企画の立案とPRが求められる。
内容・目的	子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と子育ての応援をしたい人（提供会員）を会員登録し、アドバイザーがそれぞれの要望を調整・紹介する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,096千円	5,096千円	5,096千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	援助活動数	回	113	115	120	125	130	135
			30年度					
	登録会員数	人	131	135	140	145	150	155
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-3	事業名	児童センター運営事業	B	
担当課・係	福祉課　総合福祉センター係				

現状・課題	子どもの成長による、乳幼児の保健センター事業からの卒業後、児童センターの事業への参加を促すような仕組みとシステムの構築を図る。また小中学生の放課後の居場所づくりの一つとして内容、設備の充実を図る必要がある。
内容・目的	児童センター、児童館3館で地域の母親のネットワークづくりを目標に、乳幼児親子への子育て支援、遊びを通して子どもの健全育成等を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	14,503千円	14,503千円	14,503千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	しいの木児童センター年間利用者数	人	10,000	10,050	10,100	10,150	10,200	10,250
			H30					
	北館さざんか児童館年間利用者数	人	7,213	7,250	7,300	7,300	7,300	7,300
			H30					
	南館ひまわり児童館年間利用者数	人	7,494	7,550	7,600	7,650	7,700	7,750
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-3	事業名	乳幼児子育て支援・母子通園施設運営事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	母子通園施設「ひまわり園」に通園する障がいを持つ未就学児童等と保護者に対して、発達支援や育児支援等を行っている。支援に際しては、青い鳥医療福祉センター、中央児童・障害者相談センター、保健センターや保育園等との連携を図り、児童や保護者を支援していく必要がある。
内容・目的	障がいを持つ未就学児童等と保護者に対して、療育支援を実施している。また、毎月、臨床心理士による個別の育児支援を行っている。定期的に指導保育士・保育士・保健師・尾張中部福祉の杜アドバイザーが参加する療育支援ケース検討会議を開催し、児童や保護者に関する情報交換・共有を図っている。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,809千円	6,809千円	6,809千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	利用延人数（母・子）		1,666	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-4	事業名	子育て支援事業	B	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	平成29年度から福祉課窓口に子育て支援員を配置し、子育て支援に関する情報の集約・提供、相談・助言等を実施している。子育て支援に関する身近な総合相談窓口として町民への活用を促す必要がある。
内容・目的	利用者の個別ニーズを把握し、それに基づいた情報の集約・提供等を行うことにより、地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるようにする。また、子育て支援に係る関係機関との連絡・調整、地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	12千円	12千円	12千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	相談支援件数	件	19	20	20	22	22	24
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-5	事業名	児童手当認定給付・特児認定事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	現況届の未提出者や書類不備者に対し、電話や通知文書での案内を継続する必要がある。また、出生後すぐの申請により切れ目なく手当を支給するため、各課との連携した案内が必要となる。
内容・目的	児童手当は、児童を養育している方に児童手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。 特別児童扶養手当は、身体又は精神に障害を有する児童を家庭で養育している方の健全育成・福祉の増進を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	316,084千円	316,084千円	316,084千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	児童手当認定児童数	人	2508	2550	2550	2550	2550	2550
			H30					
	特別児童扶養手当受給者数	人	16	20	20	20	20	20
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
433	-5	事業名	児童手当認定給付・特児認定事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	現況届の未提出者や書類不備者に対し、電話や通知文書での案内を継続する必要がある。また、出生後すぐの申請により切れ目なく手当を支給するため、各課との連携した案内が必要となる。
内容・目的	児童手当は、児童を養育している方に児童手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。 特別児童扶養手当は、身体又は精神に障害を有する児童を家庭で養育している方の健全育成・福祉の増進を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	344,551千円	316,084千円	316,084千円
財源	国費・県費あり	国費・県費あり	国費・県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	児童手当認定児童数	人	2508	2550	2550	2550	2550	2550
			H30					
	特別児童扶養手当受給者数	人	16	20	20	20	20	20
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
434	-1	事業名	要保護児童対策事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	ケース検討の明確な判断基準がなく、見極めることが難しい事例がある。県等の基準を参考に検討していく。
内容・目的	地域における児童虐待の防止、早期発見及び早期対応のために関係機関と情報を共有して適切な連携を図り、すべての児童が健やかに心豊かに暮らすことができることを目的として、要保護児童対策地域協議会を設置している。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	43千円	43千円	43千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	要保護児童数	人	39	35	35	35	35	35
			R1					
	会議開催回数（代表者会議、実務者会議、ケース検討会議）	回	19	13	13	13	13	13
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	ひとり親相談事業	優先度	検印
435	-1			B	
担当課・係	福祉課・福祉係				

現状・課題	ひとり親家庭が増加しており、ひとり親が地域から孤立しないような支援が必要である。
内容・目的	ひとり親が社会から孤立しないよう、保健センターや保育園の関係機関と連携したサポート体制を充実させる。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0千円	0千円	0千円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	母子家庭等自立支援・母子就業の相談者数	人	5	5	5	5	5	5
			R1					
	母子家庭就業支援講習会への応募人数	人	1	1	1	2	2	2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
435	-2	事業名	児童扶養・子ども福祉手当認定給付事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	事業は適正に実施されている。各課との連携をとり、情報共有をすることで適正な手当の支給に努める。
内容・目的	父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の健全育成と福祉の増進を図ることを目的として支給される手当（国制度）で、愛知県遺児手当（県制度）及び豊山町子ども福祉手当などに関する事務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	14,701千円	17,251千円	17,251千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町遺児手当延児童数	人	2,996	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
			H30					

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
435	-2	事業名	児童扶養・子ども福祉手当認定給付事業	A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	事業は適正に実施されている。各課との連携をとり、情報共有をすることで適正な手当の支給に努める。
内容・目的	父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の健全育成と福祉の増進を図ることを目的として支給される手当（国制度）で、愛知県遺児手当（県制度）及び豊山町子ども福祉手当などに関する事務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	15,514千円	14,701千円	14,701千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町遺児手当延児童数	人	2,996	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
435	-3	事業名	遺児高校入学祝金支給事業	B	
担当課・係	福祉課　子育て支援係				

現状・課題	全対象者から早期申請が受け付けられるよう、制度の周知を継続していく必要がある。
内容・目的	本町在住の遺児が高校に入学した際に祝金を支給する。 遺児の高校入学を支援し、良質な教育を受けることを奨励する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	101千円	101千円	101千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	支給遺児数	人	2	5	5	5	5	5
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	−1	事業名	介護予防・生活支援サービス事業	A	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	本町の高齢化率は増加傾向にあり、独居高齢者や認知症高齢者の増加が見込まれる。高齢者が病気や加齢等により支援が必要な状態となっても、住み慣れた地域で可能な限り自立した生活を継続できるよう、町独自の生活支援サービスの構築が必要である。 平成28年度より総合事業を開始しているため事業評価をし、多様なニーズへの対応や給付費の抑制ができる町独自の多様な総合事業サービスの設定が課題である。
内容・目的	現行の通所型サービスの利用を現利用者及び新規の要支援認定者に限定することで給付費の抑制を図る。 通所型サービスの利用を希望する新規の事業対象者及び要支援認定者は、原則町独自の通所型サービス（さんさん会）の利用をすることとし、町独自の通所型サービスとして一般介護予防事業で行っていた「さんさん会」の内容を変更して開始する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	26,228千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	給付費見込み	千円	21,526	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	-2	事業名	介護予防ケアマネジメント事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	非常勤介護支援専門員の雇用、居宅介護支援事業所へケアプラン作成業務を委託し、総合事業サービス利用者のケアプランを作成している。サービスを必要とする事業対象者・要支援者の自立支援・重症化予防を目的としたケアプラン作成ができるよう、ケアプランを作成する介護支援専門員の確保と地域包括支援センターとの連携体制の強化が必要である。
内容・目的	事業対象者及び要支援認定者が総合事業サービスを利用することができるよう、ケアプランを作成する。ケアプラン作成を円滑に実施できるよう、地域包括支援センターに非常勤介護支援専門員の配置及び居宅介護支援事業所へケアプラン作成を委託する。また、ケアプラン作成及び給付関連業務を実施するために必要なシステム機器の借用及び保守委託を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,633千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	総合事業ケアプラン作成数	件	549.0	500	500	500	500	500
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	−3	事業名	介護予防把握事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	介護予防の必要性が高い方を把握し、早期に予防的介入するため、基本チェックリスト（厚生労働省作成アンケート）を65・70・75歳の高齢者（要介護認定者除く）に郵送している。アンケート結果から、今後は独居高齢者の把握と閉じこもり予防や地域の見守り体制の構築が課題である。
内容・目的	独居高齢者や高齢者世帯等の孤立化を防ぐため、保健師等で訪問や電話を実施し、健康面や生活状況の確認をする。状況の確認後、必要な方には介護予防教室や介護保険サービス等の情報を提供し、状況の悪化を防ぐ。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	824千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	アンケート回収率	率	55.1	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	−4	事業名	地域リハビリテーション活動支援事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	事業対象者・要支援認定者が重症化し要介護状態に移行しないように、自立した生活が継続できる支援が必要である。重症化予防には対象者の日常生活や自宅環境に応じた具体的な指導が必要ではあるが、指導を受ける機会がないことが課題である。
内容・目的	実際の生活方法や自宅環境に沿った生活動作指導を目的に作業療法士の訪問指導、栄養状態の改善や悪化予防を目的に栄養士の訪問指導を開始する。支援が必要な対象者宅に地域包括支援センターより作業療法士や栄養士を派遣する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	370千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	作業療法士・栄養士訪問指導者利用者数	人	R2新規事業のためなし	20	20	25	25	30

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	-5	事業名	介護・予防サービス給付事業	B	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	適正化業務において、第7次介護保険事業計画における目標値を達成し、給付費も概ね推計値通り推移している。 しかし、本町の人口は、平成30年度末時点で、既に令和元年度末の推計人口を上回り、今後、給付費の増加が見込まれるため、必要な財源が確保できるよう、適正化業務を引き続き実施するとともに、適切な推計に努める。
内容・目的	保険者として介護給付の適正化や不正請求の防止等を図りながら、介護保険事業の法定介護サービス給付として、介護給付及び予防給付を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	851,148千円	積算中	積算中
財源	国庫、県費、その他財源あり	国庫、県費、その他財源あり	国庫、県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	給付費見込み	千円	762,940	積算中	積算中	積算中	積算中	積算中
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	-6	事業名	介護保険料賦課徴収一般事業	B	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	平成30年度の徴収率は、目標値には到達しなかったものの、94.85%と前年から約0.6%上昇した。今後においても、滞納整理の実施件数を増やし、徴収率改善に努める。
内容・目的	第1号被保険者に対して、賦課計算を行い、保険料の案内や納付書の送付等を行う。また、住民異動（資格取得・喪失者、所得更正など）があった者に対して、改めて賦課計算を行い、対象者に通知等を行う。その他、保険料滞納者に対して、督促状の送付、訪問による滞納整理を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	764千円	764千円	764千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	徴収率	%	94.85	95.00	95.50	96.00	96.50	97.00
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	−7	事業名	介護認定審査会運営事業	A	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	認定審査会の円滑な実施のために資料作成をしている。認定審査が適正に行えるよう、必要に応じて主治医意見書及び認定調査員に確認を行っていく。
内容・目的	介護が必要となった方や家族等からの申請に基づき、介護認定審査会を開催し、要介護度の判定を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,857千円	5,857千円	5,857千円
財源	県費、その他財源あり	県費、その他財源あり	県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	不服申し立て件数	件	0	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
441	−8	事業名	広域的介護保険施設整備負担事業	B	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	借入償還金計画に沿って適切に補助を実施している。
内容・目的	特別養護老人ホーム「平安の里」の建設費及び特別養護老人ホーム「五条の里」の借地料に係る費用等を補助する。「平安の里」の建設費に係る借入償還金は、2市1町が均等割25%、人口割35%、基準財政需要額割35%、高齢化率割5%の割合に乗じて負担する。 「五条の里」の借地料は、2市1町の前年度当初の推計人口の割合で負担する。 特別養護老人ホームの建設費等の費用を補助することで、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の管理サービスを提供できる体制を整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	19,316千円	24,238千円	24,238千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	特別養護老人ホーム「平安の里」の建設に係る借入金残高（建設費）	千円	11,252	0	0	0	0	0
			R1					
	（仮称）第6特別養護老人ホームの建設に係る借入金残高（用地購入費）	千円		66,133	59,017	51,844	44,614	37,326

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
442	−1	事業名	地域介護予防活動支援事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢者の健康寿命の延伸を目的に、高齢者が地域で活動・交流ができ、結果的に介護予防につながる環境づくりが必要である。 地域の交流・社会貢献・生きがいづくりを目的に多様な介護予防活動を支援する必要がある。
内容・目的	運動機能向上や認知症予防等を目的とした介護予防教室や講演会を開催する。 住民による自主的な介護予防活動・地域交流の支援を行う「住民主体サロン活動支援事業」を実施し、サロンの立ち上げ・継続支援や活動費の補助をする。 高齢者が培ってきた能力や経験を活かし地域での活動・生きがいづくり・社会参加等を促す「介護支援ボランティアポイント事業」を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,143千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	住民主体サロン活動支援団体数	団体	6	7	8	9	10	11
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
442	−2	事業名	介護予防普及啓発事業	B	
担当課・係	保険課地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢化が進む中、自立した生活を継続するためには、早期に健康管理に意識を持ち、継続的に活動や交流等の介護予防に取り組む必要がある。介護予防教室・講演会・出前講座等で普及をしているが、参加者は後期高齢者層が多く、前期高齢者への介入が課題である。また、講演会等を効果的に普及ができるよう普及方法の検討をしていうく。
内容・目的	高齢者が興味を持ちやすいテーマを取り入れた介護予防教室・講演会・出前講座等を企画し実施していく。 また効果的に普及ができるよう、町内の喫茶店・銀行・商業施設等の人が集まる場所に、チラシやポスターの設置をできるよう連携体制を構築していく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	695千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	講演会参加人数	人	503	550	550	550	550	550
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
442	-3	事業名	高齢者日常生活支援事業	B	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	家族介護用品購入費助成事業、軽度生活支援サービスは30年度時点で、31年度の計画値に達している。また、移送サービス、ホームヘルプサービスは前年利用者数は0人であったが、1人の利用があったことから、事業は継続する必要がある。配食サービス、タクシーチケットの利用者数は計画値には達しないものの、増加した。一方で、寝具洗濯乾燥消毒サービス、緊急通報システム事業は年々利用者が減少傾向にある。対象者要件を緩和する等、利用しやすくするための整備が必要となる。
内容・目的	家族介護用品（オムツ）の支給、緊急通報システムの設置、日常生活用具（ガス警報機、電磁調理器）の貸与、移送（通院、施設入所）サービスの助成、配食サービスの提供、寝具の洗濯乾燥消毒サービスの提供、軽度の生活支援（軽微な庭木の剪定や、家屋の修繕）、タクシーチケットの支給,ホームヘルプ事業を通じて、高齢者の在宅での日常生活を支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,151千円	5,151千円	5,151千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	家族介護用品利用者数	人	189 H30	200	205	210	215	220
	緊急通報装置利用者数	人	13 H30	14	15	16	17	18
	配食サービス利用者数	人	40 H30	45	50	55	60	65
	寝具洗濯乾燥消毒サービス利用者数	人	0 H30	1	2	3	4	5
	軽度生活支援サービス利用者数	人	7 H30	5	6	7	8	9
	移送サービス利用者数	人	1 H30	1	1	1	1	1
	タクシーチケット利用者数	人	123 H30	130	135	140	145	150
	ホームヘルプサービス利用者数	人	1 H30	1	1	1	1	1

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　高齢者生きがい事業	優先度	検印
442	-4		B	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係			

現状・課題	対象者の増加に伴い、開催の内容や周知方法を工夫することで、本事業への参加を促し、多くの高齢者の生きがいに繋げる。
内容・目的	多年にわたり社会の進展に寄与した高齢者に対して感謝の意を表す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	4,016千円	4,016千円	4,016千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	長寿祝金支給率	%	100	100				
			R1					
	敬老会参加率	%	60	65				
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
442	-5	事業名	住宅バリアフリー化支援事業	A	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	介護保険制度の限度額を超える規模の改修が増えてきている。高齢者の在宅生活の支援に繋がるよう、継続して普及に努めていく必要がある。
内容・目的	住宅をバリアフリー化することによって、住民が自宅において可能な限り自立した日常生活ができる手段を支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	630千円	630千円	630千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	住宅改修費補助件数	件	3	4	4	5	5	5
			H30					
	リフォームヘルパー派遣件数	件	5	4	4	5	5	5
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	介護保険低所得者対策事業	優先度	検印
442	-6				A	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係					

現状・課題	低所得者が安心して介護サービスが受けられるように施設入所者、短期入所利用者に対して制度の普及に努める必要がある。
内容・目的	低所得者へ軽減を行う社会福祉法人等への財政支援を強化する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	12千円	12千円	12千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	軽減受給者数	件	1	1	1	1	1	1
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
442	-7	事業名	老人保護措置事業	A	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	高齢社会に伴い、一人暮らし世帯、高齢者世帯、認知症の高齢者、虐待による保護の必要性が高い高齢者など支援が必要な対象者の増加が予測される。地域の支援体制等を強化することで、措置入所者を抑制していく。
内容・目的	身体上、精神上又は環境上の理由により家庭で生活することが困難な65歳以上の者で、一定の経済事情があり、かつ介護保険制度の施設入所サービス提供の対象外の者を行政措置により養護老人ホーム等に入所させることで保護する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,110千円	1,110千円	1,110千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	措置入所者数	人	0	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	−1	事業名	家族介護支援等事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢化に伴い、病気や加齢等により介護を必要とする高齢者が増加しており、家族が介護を継続できる支援体制が必要である。 また、地域で生活する認知症高齢者が増加しているため、本人や家族が安心して生活ができる支援体制や地域づくりが必要である。
内容・目的	認知症の人や家族が生活しやすい地域づくりのため、子ども世代から認知症を正しく理解し、地域全体で認知症の人に対する見守りや支援体制を構築することを目的に、認知症サポーター養成講座を実施する。 また、認知症の人が徘徊により行方不明になった場合の早期発見・保護ができる地域の支援体制を構築する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	708千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	認知症サポーター数（累計）	人	3953	4300	4450	4600	4750	4900
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	-2	事業名	在宅医療・介護連携推進事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢者が病気や加齢等により要介護状態となった場合、医療と介護の両方の支援を必要とすることが多い。さらに、今後も高齢者が増加する見込みであり、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療・介護サービス等に関する情報普及や、地域の医療・介護関係者の多職種の連携体制を構築する必要がある。
内容・目的	健康管理・在宅医療等に関する情報を普及するため講演会の開催、医療・介護関係者の連携や地域包括ケアシステムを協議する「地域包括ケアシステム推進協議会」を実施する。 また、地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談対応、課題抽出から多職種連携体制の構築を行う「在宅医療サポートセンター」を近隣市町と共に広域的に設置し運営する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	684千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	在宅医療に関する講演会参加者数	人	59	50	50	50	50	50
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	-3	事業名	生活支援体制整備事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	病気や加齢に伴い、日常の生活支援を必要とする高齢者が増加している。介護保険の生活支援サービスは公的な支援として安定したサービスを受けることができるものの、サービスが画一的になりがちで柔軟な対応がしづらい欠点がある。 独居や認知症高齢者等の増加が見込まれる中、多様な生活ニーズに対応できる町独自の生活支援サービスの構築や既存の社会資源の活用が必要である。
内容・目的	住民や高齢者の支援に携わる関係機関と検討する協議体（会議）を開催し、高齢者の多様な生活支援ニーズの把握、必要な高齢者の生活支援サービス・高齢者を孤立させない支援体制を協議し、地域で支え合う体制づくりを実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	336千円	積算中	検討中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	協議体開催回数	回	2	6	6	6	6	6
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	−4	事業名	認知症総合支援事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢者の約4人に1人は認知症又はその予備群といわれており、高齢化の進展に伴い、認知症の人はさらに増加する見込みがある。認知症が進行すると自立した生活に支障をきたし、本人及び周囲の人への影響も大きいため、早期の段階で認知症に気づき、適切な治療や介護サービスの利用等により症状を管理する必要がある。認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる支援体制の構築が必要である。
内容・目的	認知症サポート医や看護師等より構成される「認知症初期集中支援チーム」を委託し配置する。家族や周囲の方等より、認知症がある方やその疑いがある方についての相談を地域包括支援センターが受け、委託先の認知症初期集中支援チーム員より訪問し支援を継続する。より早期の段階で支援介入ができるように、認知症初期集中支援チームの普及活動を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	488千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	認知症初期集中支援チーム稼働件数	件	4	4	4	4	6	6
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	-5	事業名	地域ケア会議推進事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢者の自立支援を目的に、介護保険サービスのみでは対応が困難なケース等について、医療、介護等の専門職をはじめ、地域の多様な関係者が協議・助言等を行う場である地域ケア会議を実施する。個別ケースの課題分析を積み重ね、地域課題の把握、地域づくり、資源開発、施策形成を実施する必要がある。
内容・目的	地域ケア会議は協議目的に分け、個別ケースの自立支援のために必要な支援を協議する「自立支援ケア会議」と、個別事例から共通する地域課題を抽出する「個別ケア会議」の構成で実施する。ケースに合わせ、医師・歯科医師・薬剤師・居宅介護支援専門員・理学療法士・歯科衛生士などの専門職や、民生委員等の地域の関係者にて支援方法を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	108千円	検討中	検討中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	地域ケア会議開催回数	回	4	6	6	6	6	6
			H31					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	-6	事業名	在宅医療連携システム整備事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	慢性疾患やがん患者の方等は病院を退院後も在宅で医療的なケアが必要であり、かつ病気と共存しながら生活の質の維持・向上を図るため介護保険サービスの利用が必要な場合が多い。病状に合わせた医療及び介護サービスを提供するには、医療と介護の専門職の連携が必須であり、その連携体制を広域的に構築する必要がある。
内容・目的	医療と介護の専門職がインターネット上で利用者情報の共有ができる「電子@連絡帳」を、清須市・北名古屋市・豊山町が西名古屋医師会に負担金を出し運営する。医療・介護専門職に電子@連絡帳の普及や相談対応を実施する。 愛知県内の46市町村が同じシステムを利用しているため今後は広域連携体制を構築していく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	345千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	電子@連絡帳町の支援患者件数	人	4	6	6	8	8	10
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
443	-7	事業名	認知症高齢者等損害補償事業	B	
担当課・係	保健課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	認知症高齢者の増加に伴い、徘徊に関する相談も増加している。認知症よる徘徊行動がある高齢者が徘徊中に起こしてしまった不測の事態に備え、本人・家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう補償制度を整備する必要である。
内容・目的	町が契約者となり、認知症もしくは認知症の疑いのある方で在宅生活をしている方のうち希望する者に保険加入をおこなう。保険加入をおこなうことによって、加入者が偶然の事故などによって他人の物を壊すなどして損害賠償責任を負うことになった場合の補償をおこない、認知症の方本人やその家族の負担を減らし、安心して生活できる環境を整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	45千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	事前登録者数	人	5	10	13	15	18	20
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
444	-1	事業名	成年後見制度利用促進事業	B
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係			

現状・課題	今後、高齢者が増加する中、認知症等により判断能力が不十分な人や身寄りがいない者等が増加する見込みがある。 認知症になっても安心して自分らしい生活を継続することができるよう、財産管理、身のまわりの世話のためなど介護などのサービスや施設への入所に関する契約締結などを支援する成年後見制度の利用を促進することが必要である。
内容・目的	成年後見制度に関する普及や相談対応、町が必要と判断した場合は市町村申立を実施する。 また、令和3年度までに、町の成年後見制度利用促進基本計画の策定、権利擁護支援の地域連携ネットワークの整備及び中核機関（成年後見センター）の設置をする。中核機関は、住民及び専門職等の支援機関とし、相談業務、支援チームへの支援、専門職の連携を目的とした協議会の開催、家庭裁判所との連携等を実施していく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	千円	1,000千円	検討中
財源		一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
444	−2	事業名	権利擁護事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	認知症等の疾患や加齢に伴い判断能力が低下した高齢者の消費者被害を未然に防止するための普及活動が必要である。また、虐待や消費者被害にあった方が再度被害に遭うことを防ぐため、虐待予防及び地域の見守りネットワーク体制の構築が必要である。
内容・目的	高齢者を狙った新手の消費者被害が増加しているため、予防するための普及啓発講演会等を実施する。 虐待通報受理時や虐待が疑われる情報がある場合は、関係機関と高齢者虐待対応会議を実施し、必要時は措置入所の判断や、再発を防ぐため被害者及び加害者への支援、地域の見守り体制構築を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	162千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	権利擁護に関する会議開催数	回	3	5	5	5	5	5
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	身近な相談支援体制の整備事業	優先度	検印
451	−1			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	生活に身近な相談支援体制が整っていない。障がいのある人や障がい者を支える人の相談体制が不足している。
内容・目的	障がいのある人や障がい者を支える人にとって必要な相談支援体制、生活支援体制を構築するとともに、制度の普及に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	941千円	941千円	941千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	相談支援事業者	者	4	4	4	4	4	4
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	成年後見センターの整備事業	優先度	検印
451	-2			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	豊山町には成年後見センターが存在していない。成年後見制度の利用が必要な人が制度を利用できるように、権利擁護支援の地域連携ネットワークを構築するとともに、中核機関として成年後見センターを整備する必要がある。
内容・目的	認知症や知的障害、精神障害などによって判断能力が不十分になり、本人では契約や財産の管理等をすることが難しい場合に、住み慣れた地域で安心して暮らせるように成年後見制度の活用をする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	日常生活自立支援事業利用者	人	5	5	5	5	5	5
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	広域的障がい者施設への支援事業	優先度	検印
452	−1			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	町内に福祉関係の事業所が少ない状況となっている。
内容・目的	グループホームの充実を図るとともに、地域生活支援拠点の整備を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	14,426千円	14,426千円	14,426千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	障害者福祉施設に入所している身体・知的障がい者数	人	10	10	10	10	10	10
			R1					
	障害者福祉ホーム利用者数	人	1	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	「障害者総合支援法」サービスの充実事業	優先度	検印
452	−2			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障害者総合支援法による障がい福祉サービスの給付を行っている。
内容・目的	自立支援給付、地域生活支援事業を利用したサービス費及び補装具の交付による公費負担部分の給付を行う。また、町内の事業所が、障がい者にとって身近で利用しやすい事業所となるよう継続して支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	228,965千円	228,965千円	228,965千円
財源	国庫・県費あり	国庫・県費あり	国庫・県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	計画相談数	件	104	106	109	111	114	116
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	「障害者総合支援法」の円滑な運営事業	優先度	検印
452	−3				A	
担当課・係	福祉課　福祉係					

現状・課題	障がい福祉サービスの支給決定手続きとして、障害者自立支援審査会を開催している。審査会において障害支援区分の二次判定を行い、サービス量、利用負担額の認定の判定基準としている。
内容・目的	障がい福祉サービスの支給手続きとして、支給決定の透明化・明確化を図るために、障害者自立支援審査会を開催する。審査会の資料として、障害支援区分認定調査を社会福祉協議会に委託している。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	846千円	846千円	846千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	審査会開催回数	回	6	6	6	6	6	6
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	障がい者医療サービスの充実事業	優先度	検印
453	-1			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障がい者の高齢化、障がいの多様化が進んでいる。
内容・目的	障がい者の高齢化、障がいの多様化に対応した適切な保健・医療サービス体制を整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	13,566千円	13,566千円	13,566千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	支給者数（更生医療）	人	19	24	24	24	24	24
			R1					
	支給者数（育成医療）	人	4	4	4	4	4	4
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	精神保健施策の充実事業	優先度	検印
453	-2			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	うつ病等の気分障がいや認知症患者数は増加している。また、薬物依存や発達障がいへの対応等の社会的要請が高まっているなど、精神保健施策に対する需要は高まり、多様化している。
内容・目的	精神障がい者の社会参加を促し、地域生活支援の強化をすることで、地域で安心して暮らせる体制を整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	200千円	200千円	200千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	精神障害者手帳所持者数	人	115	115	115	115	115	115
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	就労支援の充実事業	優先度	検印
454	−1			A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障がい者の就労継続支援事業所から一般就労への移行は容易ではなく、移行したとしても生活面等の課題により職場への定着が難しいため、支援していく必要がある。
内容・目的	障がい者からの相談を通じて課題を把握し、企業や関係機関等の連絡調整や課題解決に向けて、必要となる支援を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	就労系障害福祉サービス利用者数	人	37	37	37	37	38	38
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	情報提供手段の充実事業	優先度	検印
454	−2			B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	視覚障がい者や、聴覚障がい者に対し、障がい福祉に関する案内等に音声コードを付与したり、手話通訳者による手話通訳を実施し、情報提供を行っている。
内容・目的	音声コードの付与や、手話通訳者派遣、役場における手話通訳者の設置等を通して、障がいのある人が社会活動に必要な情報提供の拡充に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	734千円	734千円	734千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	音声コード添付文書	点	4	4	4	4	4	4
			R1					
	手話通訳実施状況（町事業）	回	9	9	9	9	9	9
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	情報提供手段の充実事業	優先度	検印
454	−2			B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	視覚障がい者や、聴覚障がい者に対し、障がい福祉に関する案内等に音声コードを付与したり、手話通訳者による手話通訳を実施し、情報提供を行っている。
内容・目的	音声コードの付与や、手話通訳者派遣、役場における手話通訳者の設置等を通して、障がいのある人が社会活動に必要な情報提供の拡充に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	734千円	734千円	734千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	音声コード添付文書	点	4	4	4	4	4	4
			R1					
	手話通訳実施状況（町事業）	回	9	9	9	9	9	9
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	居住環境向上への支援事業	優先度	検印
454	-3			B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障がいのある人が、住み慣れた家で快適に生活していくために、住宅のバリアフリー化や手すりの設置等の推進を図る必要がある。
内容・目的	住み慣れた家で快適に生活できるように、居住環境の改善を図る。バリアフリー化等の住宅改修を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	306千円	306千円	306千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	申請者	人	0	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
454	-4	事業名	障がい者に関する町民への理解促進事業	B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障害者差別解消法が制定され、障がい者が地域社会に積極的に参加できる環境づくりを求められている。
内容・目的	障がいに関する町民の理解を促進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	出前講座・懇談会開催回数	回	2	2	2	2	2	2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
461	−1	事業名	糖尿病性腎症重症化予防事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	現在はリスクの高い未受診者に対し受診勧奨を行っているが、医療機関との連携は実施していない。主治医がいる対象者に対し保健指導を実施するためには医療機関と連携することが重要である。
内容・目的	糖尿病により高血糖状態が長く続くことが原因で腎臓の働きが悪くなり糖尿病性腎症にかかる。腎疾患は自覚症状が現れた時には薬物治療での回復が困難になり人工透析が必要になるケースが高いことから、リスクの高い未受診者・治療中断者を調査し早期治療に結びつけるとともに、医療機関と連携して保健指導を行い、医療費の増加抑制に繋げる。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	140千円	140千円	140千円
財源	一般財源のみ	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
461	−2	事業名	特定健康診査受診勧奨事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	対象者は40～74歳で、メタボリックシンドロームに着目した検査内容となっている。検査結果は①情報提供②動機付け支援③積極的支援に分けられ、結果に応じて特定保健指導が実施される。町の特定健康診査は集団検診と医療機関（旧西春日井地区内）による個別健診を併用する。受診率が毎年30%後半から伸びていないため受診勧奨を強化する。
内容・目的	特定健康診査及び特定保健指導により、国保被保険者の健康の保持増進と医療費の抑制を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	9,989千円	9,989千円	9,989千円
財源	県費、その他財源あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	特定健康診断の受診率	%	37.3	60	60	60	60	60
			H30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

記載例　豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
461	-3	事業名	収納率向上事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	本町の国民健康保険財政の安定的運営を目指すため税率の見直しを行うとともに、90%に満たない国民健康保険税の、収納率向上に努める必要がある。
内容・目的	①　新規国保資格取得者や、本算定通知等に、口座振替依頼書を同封することで、口座振替利用者を増やす。 ②　督促状発送前に、新規国保資格取得者、長期滞納者については、電話催促をすることで、納付意識を持たせる。 ③　資金不足で口座引き落としが継続してできなかった人について電話催促や、臨戸訪問をすることで、本人の現状把握に努める。また、状況によっては納付相談につなげ、長期滞納を防止する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	収納率（現年度）	%	89.6	90	90.5	91	91.5	92
			H30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
461	−4	事業名	疾病予防事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	町保健センターで実施した健康診断により、再検査の指導を受けたものが、医療機関で初回検査を受けた場合に支給する。
内容・目的	健康診断補助は、初回の検査に係る費用額の一部負担金相当額を支給する。ただし、一部負担金相当額が15，000円を超える場合については、15，000円とする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	639千円	639千円	639千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

記載例　豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
462	−1	事業名	医療給付費適正化事業	A	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	医療報酬単価改定に伴う過誤請求や、被保険者の不当利得等による不適切な請求による医療費の取り下げ、返還請求事務が発生している。
内容・目的	①　診療報酬明細の確認（レセプト点検）を行い、医療機関への適正な請求事務、及び被保険者への適正な医療給付利用を依頼することで、給付の適正化を図る。 ②　被保険者へ、保険給付費抑制の必要性を認識してもらうため、年3回送っている医療費通知に多受診、重服薬等の見直しの必要性を記載して通知する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	0円	0円	0円
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
462	−2	事業名	福祉医療事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	下記の者に医療費の助成を行っているが、社会情勢に応じて、対象者の拡大や縮小が必要である。 ①障がい者医療：身体障害者手帳1～3級（腎臓機能障がいで4級、進行性筋萎縮症で4～6級を含む）所持者、知能指数75以下と判定された者、自閉症状群と診断された者 ②精神障がい者医療：精神障害者手帳1～3級所持者、自立支援受給者証所持者 ③子ども医療：中学生卒業まで ④母子・父子家庭医療：18歳未満の児童を扶養している母子・父子家庭及び父母のない児童等（所得制限有り） ⑤後期高齢者医療：後期高齢者医療被保険者のうち、障害者・母子・父子家庭医療いずれかの受給資格のある者、結核予防法による命令入所患者、精神保健法による措置入院患者、非課税でひとり暮らしの者、非課税世帯で寝たきりの者、非課税世帯で認知症状態である者 ⑥養育医療：母子保健法第6条第6項に規定する未熟児であって、医師が入院養育を必要と認めた者
内容・目的	子ども、障がい者（含む精神）、母子父子家庭、後期高齢者及び未熟児の福祉の増進を図るため、医療費の保険給付以外の自己負担額を支給することにより福祉の向上に寄与することを目的としている。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	205,477千円	205,477千円	205,477千円
財源	国費、県費、その他財源あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	福祉医療制度の広報による周知	広報掲載回数	3	3	3	3	3	3
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
511	-1	事業名	学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	A
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	価値観やライフスタイルの多様化、余暇時間の増加などに伴い、町民の学習要求もより幅広く高度になり、町で開催している講座や教室等において、より満足度の高い学習機会の提供が求められている。
内容・目的	多様化する学習スタイルに対応した学習機会を提供するために、町民の興味・関心を反映させた講座の充実を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	726千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
511	-2	事業名	生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業	B
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	価値観やライフスタイルの多様化、余暇時間の増加などに伴い、町民の学習要求もより幅広く高度になり、町で開催している講座や教室等において、より満足度の高い学習機会の提供が求められている。
内容・目的	産官学との連携による専門的な各種講座や教室を開講する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	928千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり		

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
511	-3	事業名	生涯学習ボランティアの養成事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	講座をきっかけにした学びの循環を作り出していく必要がある。
内容・目的	生涯学習ボランティアバンクの利用促進などにより、学習した知識や技術を地域活動参画や社会貢献に活かせるよう学びの循環作りに努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
512	-1	事業名	社会教育センターの長寿命化計画に基づく改修事業	A
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	社会教育センターの運営効率化を図るため、老朽化施設等の整備が課題となっており、町民にとって利便性が高く充実した施設の提供が求められている。
内容・目的	社会教育センターの劣化度等を調査して長寿命化を図るなど、適正な維持管理を行うとともに、施設・設備の改善・充実等により、施設の有効活用に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,000千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	国費あり	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
512	-2	事業名	社会教育施設の整備・充実	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	社会教育施設の運営効率化を図るため、老朽化施設等の整備が課題となっており、町民にとって利便性が高く充実した施設の提供が求められている。
内容・目的	社会教育施設の劣化度等を調査して長寿命化を図るなど、適正な維持管理を行うとともに、施設・設備の改善・充実等により、施設の有効活用に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	未積算	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
512	-3	事業名	社会教育センター管理一般事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	センター開館後30年以上経過しているため、経年劣化による老朽化などに多くの箇所で改修の必要に迫られている。生涯学習活動の拠点施設としての機能を維持するため施設、設備の点検、整備を行っていく必要がある。
内容・目的	町民の健康増進、生涯学習・生涯スポーツ活動、そのほか文化振興のための諸活動に供する為、社教センターを生涯学習拠点施設施設と位置付け、その施設設備整備及び有効活用の為の維持管理、改善を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	39,841千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
512	−4	事業名	図書室整備運営事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	図書室資料及び視聴覚資料の購入、廃棄、レファレンス、本のリクエスト、資料の電算システム管理等の業務を行っている。 平成19年度より毎年町民の読書活動や資源保護を図るために、一般書及び児童書を無償で提供している。
内容・目的	町民の子どもからお年寄りまで、幅広い年齢層の方に気軽に利用できる図書室を目標に、図書室資料の整備、運営を進める。また生涯学習社会を迎えた今日、町民が様々な知識や情報を得ることができるように、社会情勢の変化に留意しながら町民の学習ニーズに対応できる図書室資料、視聴覚資料等の収集行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	9,369千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	学習等供用施設維持管理事業	優先度
512	-5				C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係				

現状・課題	学習等供用施設については、平成27年4月利用分より施設使用料有料化を開始した。有料化により利用件数は減少した。利用件数を増加させ、運営経費の削減を図ることを目的として、定期的に指定管理者と協議・打ち合わせを行う。
内容・目的	生涯学習の地域拠点施設である学習等供用施設の運営及び施設設備の改善整備を行うことにより、施設利用の向上を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	18,472千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
521	-1	事業名	家族ふれあい事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	子育て家庭が抱える不安や悩みは多様化・複雑化しており、変化への対応が必要である。
内容・目的	乳幼児や親子を対象とした交流や情報交換の機会を拡充するとともに、周知方法を改善し子育て世帯の参加を促す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	824千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり		

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
521	-2	事業名	家庭教育講演会事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	子育て家庭が抱える不安や悩みは多様化・複雑化しており、変化への対応が必要です。また、家庭教育相談の機会が十分に活用されていないため改善が求められる。
内容・目的	子育て世帯のニーズをふまえ、子育てや家庭教育に関する講演会の開催や相談体制の充実を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	80千円	80千円	80千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
522	-1	事業名	放課後子ども教室事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	学校と地域の一層の連携・協働が求められている。3つの小学校のうち、放課後子ども教室を運営しているのは1校のみです。また、ふれあいひろば等の事業は、一層の参加を促進する余地がある。
内容・目的	放課後子ども教室やふれあいひろばをさらに充実させることにより、子どもの居場所づくりを推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,071千円	積算中	積算中
財源	県費、その他財源あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
522	-2	事業名	ふれあいひろば事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	学校と地域の一層の連携・協働が求められている。3つの小学校のうち、放課後子ども教室を運営しているのは1校のみである。 ふれあいひろば等の事業は、一層の参加を促進する余地がある。
内容・目的	放課後子ども教室やふれあいひろばをさらに充実させることにより、子どもの居場所づくりを推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	186千円	未清算	未清算
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
523	-1	事業名	青少年育成団体活動費助成事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	スポーツ少年団等の活動が活発に行われ、青少年育成会議など地域で子どもの健全な育成を見守り、支援する体制がつくられている。
内容・目的	青少年リーダーの発掘、養成を図るとともに、スポーツ少年団や子ども会の活性化、青少年健全育成のための諸活動の充実と連携に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,730千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
523	-2	事業名	青少年生活指導事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	スポーツ少年団等の活動が活発に行われ、青少年育成会議など地域で子どもの健全な育成を見守り、支援する体制がつくられている。
内容・目的	学校教育課、福祉課等の子育てに関わる部局と相互に情報の共有・連携を深める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	542千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　ICT機器の活用推進事業	優先度	検印
531	−1		B	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	2020年新学習指導要領によりプログラミング教育や小学校での外国語科目が必修化となるなど新たな対応が必要です。 社会の変化に対応し、専門知識と優れた指導力を備えた教員の育成も求められています。
内容・目的	ICT機器の導入と活用を推進し、分かり易く魅力ある授業を提供します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	44,206千円	46,341千円	46,341千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　ICT機器の活用推進事業	優先度	検印
531	−1		B	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	2020年新学習指導要領によりプログラミング教育や小学校での外国語科目が必修化となるなど新たな対応が必要です。 社会の変化に対応し、専門知識と優れた指導力を備えた教員の育成も求められています。
内容・目的	ICT機器の導入と活用を推進し、分かり易く魅力ある授業を提供します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	14,825千円	14,825千円	14,825千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　外国語教育の充実事業	優先度	検印
531	-2		B	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	2020年新学習指導要領によりプログラミング教育や小学校での外国語科目が必修化となるなど新たな対応が必要です。 社会の変化に対応し、専門知識と優れた指導力を備えた教員の育成も求められています。
内容・目的	外国語指導体制を充実させ、新学習指導要領に的確に対応します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	17,187千円	17,187千円	17,187千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　学校施設整備事業(事務局)	優先度	検印
532	-1		A	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	小中学校は築年数が50年以上経過した校舎もあり、老朽化対策や多様な児童生徒へ配慮したバリアフリー設備が必要です。 教員の働き方改革が求められており、効率的で働きやすい環境整備も必要です。
内容・目的	老朽化対策やバリアフリー対策を始め、学校施設の適正な維持管理と設備整備改善を進めます。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	310千円	310千円	310千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値 （下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　学校施設整備(小学校)	優先度	検印
532	-1		A	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	小学校は築年数が50年以上経過した校舎もあり、老朽化対策や多様な生徒へ配慮したバリアフリー設備が必要です。 教員の働き方改革が求められており、効率的で働きやすい環境整備も必要です。
内容・目的	老朽化対策やバリアフリー対策を始め、学校施設の適正な維持管理と設備整備改善を進めます。 施設設備や法定検査、保守点検、修繕及び備品の購入等の学校施設の維持管理及び整備全般を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	32,342千円	32,342千円	32,342千円
財源	国費あり	国費あり	国費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　学校施設整備事業(中学校)	優先度	検印
532	-1		A	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	中学校の老朽化対策や多様な生徒へ配慮したバリアフリー設備が必要です。 教員の働き方改革が求められており、効率的で働きやすい環境整備も必要です。
内容・目的	老朽化対策やバリアフリー対策を始め、学校施設の適正な維持管理と設備整備改善を進めます。 施設設備や法定検査、保守点検、修繕及び備品の購入等の学校施設の維持管理及び整備全般を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	20,301千円	20,301千円	20,301千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　教員の働き方改革の推進	優先度	検印
532	-2		A	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	教員の働き方改革が求められており、効率的で働きやすい環境整備も必要です。
内容・目的	ICT機器の活用や会議・や研修の見直し、部活動のあり方等を検討し、教職員の負担の軽減を図ります。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　少人数教育・ティームティーチングの推進	優先度	検印
533	−1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**学習意欲向上や学力向上のため、一人一人の個性や成長にあったきめ細やかな教育が求められています。**
内容・目的	**少人数教育やティームティーチングを推進しきめ細やかな授業を提供します。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　特別支援教育への対応事業	優先度	検印
533	-2		B	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	特別な支援を必要とする児童生徒への支援が求められています。
内容・目的	特別支援教育の充実を図り、誰もが同じように学べる教育環境を整備します。 就学に関しての指導・助言、就学時健康診断の事後措置などを行い、教育支援委員会を設置し、特別な支援を必要とする児童生徒への対応を推進します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	27千円	27千円	27千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　いじめ・不登校への対応事業	優先度	検印
533	−3		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	特別な支援を必要とする児童生徒への支援に加え、いじめや不登校といった問題への対応も求められています。
内容・目的	いじめや不登校に対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置、適応指導教室の充実を図ります。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	18,241千円	18,241千円	18,241千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　新給食センターの適正な運営	優先度	検印
534	−1		B	
担当課・係	学校教育課　給食センター			

現状・課題	学校給食衛生管理基準に基づき、より安全で安心できる学校給食の提供が求められています。
内容・目的	新給食センターは学校給食衛生管理基準に適した施設とし、より安全で安心して食べられる良い学校給食の提供体制を図ります。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,059,327千円	222千円	222千円
財源	国費、起債、その他財源あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　食物アレルギーの対応の推進	優先度	検印
534	-2		C	
担当課・係	学校教育課　給食センター			

現状・課題	食物アレルギーを持った児童生徒が増加傾向にあり、食物アレルギー対応が求められています。
内容・目的	食物アレルギーを持った児童生徒へ配慮した学校給食の提供に努めます。子ども安心して食べられる給食を提供します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　学校評価委員会事業	優先度	検印
535	−1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	子どもの育成には、学校だけでなく地域社会との連携・協力が必要です。 学校と家庭・地域社会が相互に関わりあい、ともに子どもたちを育てていくという視点に立った、開かれた学校運営が求められています。
内容・目的	学校評議員や学校関係者評価委員による学校評価活動に保護者を始め地域住民の参画を促し、地域で学校運営を評価・改善していきます。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	507千円	507千円	507千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値 （下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　外部講師の充実事業	優先度	検印
535	−2		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	子どもの育成には、学校だけでなく地域社会との連携・協力が必要です。 学校と家庭・地域社会が相互に関わりあい、ともに子どもたちを育てていくという視点に立った、開かれた学校運営が求められています。
内容・目的	外部講師や部活動指導員を招き、地域の教育活動への参画を促進します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	1,506千円	1,506千円	1,506千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値 （下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　PTA通学路安全見守り事業への支援事業	優先度	検印
535	−3		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	子どもの育成には、学校だけでなく地域社会との連携・協力が必要です。 学校と家庭・地域社会が相互に関わりあい、ともに子どもたちを育てていくという視点に立った、開かれた学校運営が求められています。
内容・目的	PTAが行う通学路安全見守り事業を支援し、学校と保護者が共に子どもの安全を見守る体制を推進します。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	150千円	150千円	150千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値 （下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
541	-1	事業名	文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	B
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	文化振興事業の充実を図るとともに、芸術・文化活動などを発表する機会・場所を拡充する必要がある。
内容・目的	文化振興事業やお昼のときめきコンサートをはじめとした既存事業の充実や、芸術団体と連携した一流の文化に触れる機会の提供を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,730千円	2,730千円	2,730千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	コンサート年間入場者数	人	161	250	250	250	250	250
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
541	-2	事業名	芸術・文化団体への支援事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	文化振興事業の充実を図るとともに、芸術・文化活動などを発表する機会・場所を拡充する必要がある。
内容・目的	文化振興団体や芸術・文化活動グループ等と協力して町民の芸術・文化活動を支援し、活動成果を発表する機会を提供する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	4,520千円	4,520千円	4,520千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
542	−1	事業名	文化財の保存・活用事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	文化財保護の重要性等を啓発するとともに、文化財や郷土資料を適切に保存・管理していくことが必要である。
内容・目的	文化財研究会との連携等により、文化財や郷土資料の保存・保護を図ります。また、伝統・文化を継承し、次世代を担う指導者の発掘・育成に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	887千円	887千円	887千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	優先度
542	-2	事業名	郷土資料室の再生事業	B
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	文化財保護の重要性等を啓発するとともに、文化財や郷土資料を適切に保存・管理していくことが必要である。また、郷土資料室のレイアウトや展示方法を見直し、運営管理方法を整理する必要がある。
内容・目的	文化財研究会との連携等により、文化財や郷土資料の保存・保護を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,627千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	企画展の開催回数	回	2	3	3	3	3	3
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
542	-3	事業名	豊山町史編纂事業	A
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	『豊山町史』は昭和48年に刊行し、それ以降の豊山町の歴史を記述したものはない。町制50年の節目にあたり、町の歴史や伝統を後世に伝える必要がある。
内容・目的	歴史的資料の収集・保存を進め、豊山町の行政史はもとより経済、生活、文化等多分野にわたる本町の歩みを記録・編集した「豊山町50年史（仮称）」を刊行する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	8,836千円	積算中	
財源	その他財源あり	一般財源のみ	

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
551	-1	事業名	スポーツ教室・講習会の開催事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	子どもからシニア世代まで、気軽に参加できるスポーツの機会を充実させることが求められている。
内容・目的	住民のニーズを把握し、誰もが気軽に参加できるスポーツ（ニュースポーツ）教室を開催する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	690千円	700千円	700千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
551	-2	事業名	指導者の育成支援事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	子どもからシニア世代まで、気軽に参加できるスポーツの機会を充実させることが求められている。
内容・目的	個人の年齢・体力・目的にあったスポーツを提供できる人材を育成していく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,217千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
552	−1	事業名	スポーツ大会の開催事業	B
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	健康寿命の向上や地域の活性化のために、スポーツを通じた町の賑わいづくりの充実が必要である。
内容・目的	町民体育大会をはじめとした町民スポーツ大会を開催するとともに、エアポートビューマラソンを実施するなど、スポーツに参加しやすい環境づくりに努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	4,300千円	4,300千円	4,300千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
552	-2	事業名	愛知駅伝への参加・支援事業	A
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	健康寿命の向上や地域の活性化のために、スポーツを通じた町の賑わいづくりの充実が必要である。
内容・目的	愛知駅伝の出場を町のスポーツ振興の核とし、選手の育成・応援環境の整備を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	886千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性	判定理由⇒
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
552	−3	事業名	体育協会補助金事業	B	
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係				

現状・課題	体育協会が行う、①各種スポーツ大会の開催、協力に関すること②体育関係者の育成、研修に関すること③各種スポーツ団体の連絡調整及び育成、援助に関すること④体力づくりの普及、啓もう及び各種スポーツの振興に関することなどに協力する。
内容・目的	町民の体力向上と健全な体育振興を計り、明るく健康な町づくりに寄与する体育協会の事業・運営を支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,800千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
552	-4	事業名	少年野球教室事業	C	
担当課・係	体育協会補助金事業				

現状・課題	中日ドラゴンズの選手・OBを講師に招き、町内の少年野球団体・個人を対象として打撃、守備、投球の基本を学ぶ機会を提供する。
内容・目的	人材育成を目的として、小中学生を対象にスポーツ講習会(野球)を開催する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	445千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
553	-1	事業名	スポーツ施設の改修事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	町民のスポーツに対するニーズが多様化しており、ニーズに応じた施設の整備が必要です。 また町民が安心してスポーツを楽しめるよう老朽化した施設の改修が求められている。
内容・目的	既存施設の老朽度や利用方法、町民ニーズに応じて計画的に改修を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	未積算	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
553	−2	事業名	豊山グランド維持管理事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	豊山グランドについては、防球ネットの改修は行ったが、開場後30年近く経過しているため、経年劣化による老朽化などにより多くの箇所で修繕が必要になってくることが予想される。生涯スポーツ活動の拠点施設としての機能を維持するため施設、設備の点検、整備を行っていく必要がある。
内容・目的	野球・ソフトボール・グランドゴルフ・サッカーなど生涯スポーツ活動の拠点施設である豊山グランドの施設設備の改善整備をを行うことにより、施設利用の向上を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,255千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
553	−3	事業名	豊山スカイプール維持管理事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	豊山スカイプールについては、開場後30年近く経過しているため、経年劣化した施設設備の更新し安全性の確保と利便性向上のための整備を順次実施し、開設期間中のトラブルが生じないようにする。
内容・目的	水泳や水遊びによる健康と体力づくり、また、親子ふれあいの場としてスカイプールの運営及び施設設備の改善整備を行うことにより、施設利用の向上を図る必要がある。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	73,634千円	未積算	未積算
財源	起債あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
553	−4	事業名	スポーツ施設維持管理事業	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係			

現状・課題	テニスコート及びスポーツ広場は、2時間を1単位としての利用となっている。利用申し込みは、利用月の前月第1水曜日から利用当日まで受付を行い、テニスコートについては平成18年10月からあいち共同利用型施設予約システムによるインターネット予約も行っている。また、施設の維持管理については、町民に利便性を高めるための改善を行う。
内容・目的	スポーツに親しみ、健康で活力ある町民生活の実現町民の健康増進及びスポーツ振興のために、設置された屋外生涯スポーツ施設の適切な維持管理及び利用貸し出しを行い、スポーツ施設を良好な状態に保ち、スポーツ活動の場を維持し管理運営を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	9,569千円	未積算	未積算
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
611	-1	事業名	地域産業育成事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	新規創業など支援し、商工業を通じて地域の活力を維持する必要がある。
内容・目的	事業承継や創業希望者への支援を強化するなど、商工会と連携し、地域産業を育成する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	312千円	312千円	312千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	事業所数（全産業）	所	913	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
			28年度					
	製造品出荷額等	億円	1,710	1,600	1,650	1,700	1,750	1,800
			26年度					
	商業販売額（卸売業）	億円	2,120	2,000	2,050	2,100	2,150	2,200
			26年度					
	商業販売業（小売業）	億円	257	300	325	350	375	400
			26年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
611	-2	事業名	商工会活動支援事業	B	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	本町の商工業の発展に向け、地域商工業者を支援する商工会との連携を強化する必要がある。
内容・目的	商工会との情報交換に努め、中小企業者の事業活動の促進のための商工会活動に対し補助を行うことにより、地域商工業の発展を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	18,044千円	18,044千円	18,044千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	事業所数（全産業）*経済センサス	社	913	920	930	940	950	960
			H28					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
611	-3	事業名	小規模企業等振興資金の利用促進事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	中小企業者の経営基盤の強化を図るため、経営相談や資金融資などの支援に取り組む必要がある。
内容・目的	商工業振興資金や創業等支援資金の信用保証料補助、利子補給を行い、商工業者の支援に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	74,031千円	74,031千円	74,031千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	事業所数（全産業）*経済センサス	社	913	920	930	940	950	960
			H28					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
612	-1	事業名	企業立地促進事業	B	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	本町の中核的な産業である航空宇宙産業や北部市場周辺の卸売・物流産業を中心として、継続的に地域の活力を維持するために企業の誘致を図る必要がある。
内容・目的	産業立地のニーズや可能性をふまえ、航空宇宙産業をはじめとして幅広い企業等の立地を促進する。 また、北部市場周辺には、「食の流通拠点」にふさわしい企業等の誘致を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	20千円	20千円	20千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	航空機関連産業の誘致	社	0	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
613	−1	事業名	就業支援事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	名古屋中職業安定所などと連携して情報提供を進め、地元での雇用機会を拡大し、求職者の就業を支援していく必要がある。
内容・目的	高齢者や女性、障がい者、外国人などの雇用拡大を図るため、労働関係機関との連携を強化し、求人情報の収集、提供により円滑な就業を促進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	未積算	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
613	-2	事業名	労働者福利厚生推進事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	労働者とその家族の生活向上と安定を図るため、労働者の福利厚生活動を支援する必要がある。
内容・目的	関係機関と連携し、労働者福祉の充実に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	50千円	50千円	50千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町広報紙への啓発記事の年間掲載回数	回	1	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
621	-1	事業名	農業施設の定期的な更新事業	A	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	基幹農業施設が老朽化しているため、再整備が必要である。
内容・目的	農業用ポンプや堰、樋門など農業施設の計画的な改修を進め、安定的に農作物を生産できる環境を維持する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	133,056千円	80,000千円	80,000千円
財源	県費、その他財源あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	基幹農業用ポンプの整備・更新基数	基	6	7	8	8	8	9
			R1					
	基幹農業用堰の整備・更新基数	基	1	2	2	2	2	2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
621	-2	事業名	農業委員会等との情報共有事業（実行組合等）	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	本町の農業は、稲作を中心に行われており、農地や農家数は減少傾向にある。また、農業従事者の高齢化や後継者不足により、遊休農地の増加が懸念される。
内容・目的	実行組合員及び補助員により、農家との連絡調整や農業共済の加入案内、風水害が発生した場合の支援を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	490千円	490千円	490千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
621	-3	事業名	農業用水水質改善事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	農業用水の水質を保全し、水田へ安定した農業用水を供給する必要がある。
内容・目的	農業用水の既存のパイプライン（幹線）を利用し、農業用水の汚濁防止を図るため、小規模かんがい排水事業が実施されており、受益者として建設負担金を支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,110千円	3,110千円	3,110千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
622	−1	事業名	農地活用検討事業	C	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	農業の担い手の高齢化と、後継者不足が進んでいる。新規就農などの農業の担い手不足の解消が必要である。
内容・目的	農業協同組合、農地中間管理機構と連携して、農地の有効活用により新たな農に向けた調査研究を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
622	-2	事業名	農業振興事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	地域の農業の活性化を図るため、実行組合等との農業団体と連携し活動する必要がある。
内容・目的	農業者の組織する団体等に対し、農業振興対策に要する経費の一部を、農業振興対策事業費補助金として交付する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	506千円	506千円	506千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	地域農業活動者（実行組合数）	地区	15	15	15	15	15	15
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
622	-3	事業名	米生産調整一般事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	米の計画的な生産調整により、需要の動向に即した農業生産を行う必要がある。
内容・目的	水田農業構造改革事業に基づき、実行組合が行う生産調整計画の取りまとめ調査等の事業を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	170千円	170千円	170千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
623	-1	事業名	町民農園運営事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	農地の減少により、町民と農のふれあいの場、農地が有する保水機能、良好な自然景観の減少が課題である。
内容・目的	町民が農業を身近に感じられる町民農園は、適正な運用を図るとともに、今後の農園のあり方について検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	346千円	346千円	346千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町民農園利用率	%	100	100	100	100	100	100
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
623	-2	事業名	農地の維持管理事業	C	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	農地の減少により、町民と農のふれあいの場、農地が有する保水機能、良好な自然環境の減少が課題である。
内容・目的	洪水防止、景観保全の観点からも、農地の適正な維持管理を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	耕作放棄地の面積	㎡	0	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
623	-3	事業名	鳥獣保護事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	有害鳥獣による農作物等の被害を防止する必要がある。
内容・目的	鳥獣の保護及び有害鳥獣の保護等の許可事務を県から委譲されている。県営空港を除く地域は禁猟区であるため、鳥獣の飼養許可及び傷ついた野鳥の保護等を実施する。また、有害鳥獣による農作物等の被害を防止するため、西春日井猟友会に駆除を委託する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	360千円	360千円	360千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	有害鳥獣捕獲数	匹	20	20	20	20	20	20
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
631	−1	事業名	「ヒコーキのまち」推進事業	A	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	空港やあいち航空ミュージアム、国産ジェット旅客機最終組立工場見学施設、航空館boonなどの産業観光資源を効果的に活用し、継続的な賑わいを創出することで、地域の活力につなげる必要があります。
内容・目的	「ヒコーキのまち」をテーマにした観光推進・地域活性化事業を実施し、「ヒコーキの聖地」化を目指す。 また、航空機産業をはじめとする事業者、旅行業者、住民団体との連携による産業観光推進体制の構築を目指す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,948千円	2,948千円	2,948千円
財源	国費あり	国費あり	国費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	県営名古屋空港利用者数	人	909083	910,000	920,000	930,000	940,000	950,000
			30年度					
	航空館boonの入館者数	人	53,503	55,000	56,000	57,000	58,000	59,000
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
631	−2	事業名	産業観光推進事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	空港やあいち航空ミュージアム、MRJミュージアム、航空館boonなどの産業観光資源を効果的に活用し、継続的な賑わいを創出することで、地域の活力に繋げる必要がある。
内容・目的	観光情報発信力の強化とともに、観光誘客の促進に向けた取組の効果を相乗的に高めるため、周辺地域や関連地域との連携を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	92千円	92千円	92千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	航空館boonの入館者数	人	53,503	55,000	56,000	57,000	58,000	59,000
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
632	−1	事業名	産業観光魅力向上事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	県営名古屋空港を活かした誘客への取組が引き続き必要。本町の主要な観光資源・集客施設である航空館boonの機能向上が必要である。
内容・目的	地域の歴史、文化、自然、産業などを改めて見つめ直し、魅力の発掘や開発に取り組むとともに、航空館boonは、神明公園と一体的に機能向上を検討する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,134千円	3,850千円	3,850千円
財源	国費、その他財源あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	県営名古屋空港利用者数	人	909,083	910,000	920,000	930,000	940,000	950,000
			30年度					
	航空館boonの入館者数	人	53,503	55,000	56,000	57,000	58,000	59,000
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	町民討議会議開催事業	優先度	検印
711	-1			A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	町民意向調査の結果、町政への関心・まちづくり活動への参加意向が低下している。持続的に住民の主体性を引き出していくことが必要である。
内容・目的	無作為抽出による町民（50名程度）に集まってもらい、地域の公共的課題を討議し、解決策を探る。目的は、①町民の町政への関心の向上とまちづくり活動への参画意欲の醸成 ②町民の町政への参画機会の拡大、③幅広い年代のまちづくりの担い手の発掘である。会議への参加者には、報償費を支給する。毎年度継続して実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	800千円	800千円	800千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	討議会議からのまちづくりサポーター新規参加者数	人	－	2	2	2	2	2

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	豊山町協働フォーラムの開催事業	優先度	検印
711	-2			A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	町民意向調査の結果、町政への関心・まちづくり活動への参加意向が低下している。持続的に住民の主体性を引き出していくことが必要である。
内容・目的	夏まつり実行委員会、自主防災士の会、女性の会など、住民活動をしている住民を中心に集まっていただき、意見交換・交流を行う。年度に1回、3年度以上継続して開催する。これにより、住民活動を支援し、進めていく町の方向性を示し、これまでの活動の持続や、携わる住民の拡大を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	487千円	487千円	487千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	協働フォーラム参加団体数	団体	0	5	6	7	8	9
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

記載例　豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
711	-3	事業名	NPO・ボランティア団体支援事業	A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	町民意向調査の結果、町政への関心・まちづくり活動への参加意向が低下している。持続的に住民の主体性を引き出していくことが必要である。
内容・目的	令和2年度に他自治体（岡崎市想定）の先進事例を研究し、どのようなあり方が本町にふさわしいか検討する。（住民活動を支援する中間支援センターの設立など）

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5千円	1,000千円	1,000千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町内に事務所を有するNPO法人数	団体	2	2	2	2	2	3
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	とよやまDEないと運営事業	優先度	検印
711	-4			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	町民意向調査の結果、町政への関心・まちづくり活動への参加意向が低下している。持続的に住民の主体性を引き出していくことが必要である。
内容・目的	町民有志による夏まつり実行委員会の運営費を補助するとともに、必要に応じてアドバイスや協力を行う。雨天・荒天時の延期日を設ける。町民の活気を結集し、交流の場所とするとともに、町民が主体的に取り組むことを促す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,248千円	6,648千円	6,648千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	とよやまDEないとの来場者数	人	3,344	3,400	3,450	3,500	3,550	3,600
			H29					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
711	-5	事業名	町制施行50周年記念事業	A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	令和4年4月に町制施行50周年を迎える。これを契機とし、自分たちのまちに目を向けることで、まちの魅力を再発見・再認識するとともに、本町を創り上げてきた先人たちの努力や功績を称える機会とする。また、半世紀の歩み・軌跡を振り返ることにより、今ある行政課題を解決するための契機と捉え、次世代へ継承する新たな施策の展開を図る。 現在は、事業を円滑に進めるためのプロジェクトチームを立ち上げ、基本方針の策定等を進めているところである。
内容・目的	町制施行50周年記念事業推進委員会を設置し、基本方針や記念事業の内容等について意見をいただく。令和2年度は年3回の開催を予定している。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	184千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値 （下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業 評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
712	-1	事業名	産学官情報共有ネットワーク形成事業	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	地元企業及び大学等との情報の共有を行う必要がある。協働によるまちづくりを持続するために、産学官による情報共有が求められている。
内容・目的	令和2年度に、他の自治体で実施している地元企業と大学とのマッチング事業などを研究する。令和3年度以降に事業実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	55千円	100千円	100千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
712	-2	事業名	地元企業や大学との産学官連携事業	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	地元企業及び大学等との情報の共有を行う必要がある。協働によるまちづくりを持続するために、産学官による情報共有が求められている。
内容・目的	令和3年度以降に実施する産学官情報共有ネットワーク形成事業によりマッチングされた地元企業と大学との連携を支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）		100千円	100千円
財源		一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	地元企業・大学との産学官連携事業の件数	件	0	0	1	1	1	2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
721	-1	事業名	コミュニティ参加啓発事業	A	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	自治会加入者の高齢化や、外国人住民や単身世帯の増加に伴い、自治会への加入者が年々減少し、地域とのつながりが希薄になっている。 住民が安心して暮らせるまちにするために、自治会の活動を多角的に支援する必要がある。
内容・目的	近隣住民同士が絆を深め合い、住民が安心して暮らせるまちを作るため、地区振興費を交付し各地区の自主的な活動を支援する。 自治会への加入促進に向け、自治会に未加入の町民に対して、加入を呼びかけるための手引きを作成したり、自治会の必要性を広く知ってもらうため、先進自治会の活動内容を紹介するための講演会を開催する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	9,335千円	9,556千円	9,556千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自治会への加入率	%	52.13					60.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
721	-2	事業名	平和都市宣言啓発事業	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	平和都市宣言の町として、戦争や原爆を体験したことが無い人々に、戦争の悲惨さや平和の大切さを継承していく必要がある。
内容・目的	８月６日・９日の広島・長崎の原爆の日に合わせて、戦争や原爆に関するパネル展を開催することで、戦争や平和について考えてもらうきっかけとする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	17千円	17千円	17千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	感想ノート記入者数	人	11	10	10	10	10	10
			R1					

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
721	-3	事業名	地域と行政をつなぐ職員の育成	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	町内在住の職員が減少しており、各自治会が抱える課題や現状に対する職員の意識が低下している。
内容・目的	職員研修の一環として、自治会活動に若手職員を参加させるなど、地域と行政をつなぐ役割を果たす職員の育成を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自治会活動への参加職員数	人	－	10	10	10	10	10
			－					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
722	-1	事業名	公民館利用推進事業	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	各自治会がイベント等で使用する備品や公民館の備品等の老朽化が進み、自治会活動に支障を来している。
内容・目的	公民館等の備品を整備することにより、自治会員の利用増加を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,600千円	0千円	0千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自治会への加入率	%	52.13					60.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
722	-1	事業名	公民館利用推進事業	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	各自治会がイベント等で使用する備品や公民館の備品等の老朽化が進み、自治会活動に支障を来している。
内容・目的	公民館等の備品を整備することにより、自治会員の利用増加を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自治会への加入率	%	52.13					60.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
723	-1	事業名	コミュニティ拠点充実事業	A	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	コミュニティの活性化を図るため、町民や町内で働く人が一緒になって活動することができる交流の場を設ける必要がある。
内容・目的	町民や在勤者が集うことができる、多目的の複合コミュニティ施設を整備する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
724	-1	事業名	地域委員会の立ち上げ	A	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	各地区における課題の解決に向けた、新たなコミュニティ組織の形成が必要である。
内容・目的	町民の交流やふれあいを促し、地域課題を解決するための活動を担うコミュニティ組織を小学校区単位で形成する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	自治会への加入率	%	52.13					60.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
731	-3	事業名	外国人住民との懇談会事業	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	外国人住民の増加を見据え、生活基盤支援を充実させるほか、地域における様々な地域活動やイベントに参加することで、つながりを強化し、地域住民とおだやかに共生できる地域づくりが必要である。
内容・目的	懇談会を通じて、住民と外国人との意見交換や要望を聴取するとともに、外国人が地域づくりに参加できる仕組みづくりを推進する。年度に3回、10人程度に集まってもらい、CIRと懇談する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	74千円	96千円	118千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	懇談会開催回数	回	0	3	4	5	6	7
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
731	-4	事業名	外国人住民の暮らし支援事業	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	外国人住民の増加を見据え、生活基盤支援を充実させるほか、地域における様々な地域活動やイベントに参加することで、つながりを強化し、地域住民とおだやかに共生できる地域づくりが必要である。
内容・目的	外国人向けの日常的な相談体制や情報提供体制の充実により、外国人が地域社会の一員として暮らせるよう支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5千円	200千円	200千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	総務課における多言語対応の取組件数	件	1	1	2	3	4	5
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	男女共同参画推進事業	優先度	検印
732	-1			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	行政において、政策、方針決定過程への女性の参画が進んでいることを始めとして、職業生活で活躍する女性が増加している。また、LGBTやSOGIなど、性別にとらわれない個性のあり方について理解を深めることが必要とされている。あらゆる人々の個性や価値観を認め合い、誰もが能力を発揮できる社会の実現に向けて取り組む必要がある。
内容・目的	男女共同参画の意識を啓発し続けるための講座や情報発信を行う。また、町内の女性活動を推進するとよやま女性の会への補助を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	500千円	500千円	500千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	人権啓発事業	優先度	検印
732	-2			B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	継続的に人権啓発活動を実施していく必要がある。
内容・目的	９月の健康福祉フェスティバルにおける啓発活動や１２月の人権週間に小学3年生を対象とした人権教室を実施している。また、よろず相談では月１回人権擁護委員による人権相談をおこなっている。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	11千円	11千円	11千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	人権教室開催回数	回	3					
			R1					

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
733	-1	事業名	高齢者文化交流事業	B
担当課・係	総務課　企画・情報係			

現状・課題	友好交流都市の多様な地域特性を生かし、地域間交流を図る必要がある。
内容・目的	長野県阿智村との交流事業として、老人クラブ等元気な高齢者同士の交流（季節イベント、芸能発表等）を継続して行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	50千円	50千円	50千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	友好交流都市事業	優先度	検印
733	-2			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	友好交流都市の多様な地域特性を生かし、地域間交流を図る必要がある。
内容・目的	長野県阿智村や北海道せたな町との交流事業を実施する。普段できない体験を互いの住民に提供する。阿智村にあるヘブンスそのはらで行われる星空ナイトツアーに、一般公募の参加者を募る。また、とよやまDEないとの町民ふれあいコーナーに阿智村から出店してもらう。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	652千円	200千円	200千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	交流都市数	自治体	2	2	2	2	2	3
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
733	-3	事業名	町内ホームステイ事業	A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	米国ワシントン州グラント郡と姉妹都市協定を締結予定である。グラント郡は、三菱航空機が製造するスペースジェットの飛行試験拠点であるモーゼスレイク空港を擁する地域である。グラント郡関係者から学生を中心とした交流事業の申し入れがあり、これを好機と捉え、町の国際交流の推進を図ることが必要である。
内容・目的	グラント郡からの派遣学生を受け入れる。町内および近隣市町村の見学、日本文化の体験、中学生との交流などを実施し、派遣学生と交流することで、自国の文化の価値を再認識する機会とする。また、ホストファミリーを町内で幅広く募集し、派遣学生に日本での家庭生活を体験してもらうとともに、町内家庭が海外学生と交流する機会とする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	600千円	698千円	698千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
733	-4	事業名	中学生海外派遣事業	B	
担当課・係	学校教育課　学校教育係				

現状・課題	米国ワシントン州グラント郡との姉妹提携締結に伴い、学生交換留学を始めとした国際交流を進めることで、町民が外国文化に触れ、理解を深めることが必要である。
内容・目的	中学生を米国ワシントン州グラント郡に派遣することで、主体的に外国語や多文化について学習するきっかけとする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,526千円	5,526千円	5,526千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
733	-5	事業名	国際交流推進事業	A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	米国ワシントン州グラント郡との姉妹提携締結に伴い、学生交換留学をはじめとした国際交流を進めることで、町民が外国文化に触れ、理解を深めることが求められている。
内容・目的	国際交流を推進するためのサポーター制度を創設・支援し、協働を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,220千円	118千円	118千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	国際交流サポーター人数	人	0	6	12	18	24	30
			2019					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
741	−1	事業名	内部統制制度の導入	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	地方自治法の一部改正に伴い、行政情報の管理・運用について、内部統制に関する方針策定と体制整備、制度強化が求められている。
内容・目的	町が実施してきた内部統制状況や監査の実施状況を踏まえ、より効率的かつ効果的な監査を実施するための内部監査制度を導入する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

記載例　豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度
741	-2	事業名	指定管理者制度や民間委託の推進	A
担当課・係	総務課　企画・情報係			

現状・課題	指定管理者制度の導入や民間委託の推進を行っているが、未導入の施設や事業へのさらなる導入が求められている。
内容・目的	行政改革大綱に基づき、新たな施設への指定管理者制度の導入や民間委託を推進するための検討を行っていく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	未積算	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

記載例　豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	RPAの導入	優先度	検印
741	-3			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	業務が増加する中、限られた人数で増加する業務に対応するためには日々の業務をより効率的に行うことが求められる。
内容・目的	単純作業や定型業務を自動処理するソフトウェア（RPA）の活用事例等を調査し、RPAを活用した業務の効率化を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,872千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	RPA導入業務数（累計）	件	0	1	3	6	9	12
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
741	-4	事業名	行政改革推進事業	A	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	社会情勢が大きく変化する中で、時代の変化に対応した簡素で効率的な行政運営が求められている。 また、社会全般の経済状況を踏まえ、特別職の報酬額の適正化を図る必要がある。
内容・目的	平成28年3月に策定した第5次豊山町行政改革大綱に基づき、推進本部・推進委員会を開催して行政改革の進行管理を行う。また、町長、副町長、町議会議員の給料月額等の金額について、額の適正化を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	240千円	180千円	180千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	推進委員会の開催数	回	1	3	2	2	2	2
			H30					
	推進本部の開催数	回	1	3	2	2	2	2
			H30					
	特別職報酬等審議会開催数	回	1	1	1	1	1	1
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
741	-5	事業名	行政評価制度の導入、補助機関の設置事業	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	組織機構の見直しや行財政運営に関する事項等を検討する際に、町長の補助機関として、必要な調査や意見を随時求めることができるよう、専門委員を設置する必要がある。
内容・目的	本町の行財政運営について有識者の専門的見地からの意見を求め、より一層の効率的で民主的な行財政運営に資するため、地方自治法第174条の規定により、行財政運営に関する専門委員を設置する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	60千円	60千円	60千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	専門委員からの助言等	回	0	3	3	3	3	3
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
741	-6	事業名	情報公開事業	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	町民による町政の理解と参加を推進するため、町の保有する情報の公開が求められる。
内容・目的	町が行う諸活動に対する説明義務を全うし、町民による町政の理解と参加を推進するため、個人情報や利用目的に留意した上で、町の保有する情報を公開する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	30千円	30千円	30千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	公開請求件数	件	2	5	5	5	5	5
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	広報紙等による情報発信事業	優先度	検印
742	−1			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	広報・広聴を充実することにより住民の町政への関心を高める必要がある。
内容・目的	広報紙や、SNSなどの媒体を有効に活用し、マスメディアへの働きかけも行い、多様な情報発信に努める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	15,844千円	16,775千円	16,775千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	ホームページ運用事業	優先度	検印
742	-2			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	町公式ホームページへイベント情報や議事録等を掲載し、情報を発信している。アンケートシステム等を活用して更なる利便性の向上に努める。
内容・目的	町が保持する情報を積極的にだれにでも、24時間開示する手段として、町公式ホームページの運用を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,650千円	1,650千円	1,650千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町公式ホームページの年間アクセス件数	件	484,526	900,000	950,000	1,000,000	1,050,000	1,100,000
			元年度（4-9月）					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	町民意識調査事業	優先度	検印
742	-3			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	広報・広聴を充実することにより町民の町政への関心を高め、まちづくりへの主体的な参加を促す必要がある。
内容・目的	行政に対する町民ニーズを的確に把握するため、町民意識調査を毎年実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,200千円	2,552千円	2,552千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	CATV運用事業	優先度	検印
742	-4			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	様々なイベントを取材した様子をCATVとよやまチャンネルで1日3回放送しており、半月ごとに内容を更新している。
内容・目的	CATVとよやまチャンネルの放送により、災害情報の提供をはじめ、まちづくり、住民協働の意識向上に寄与する番組を放送する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	20,743千円	20,743千円	20,743千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	緊急放送を視聴した人の割合	%	51.4	55.0	56.0	57.0	58.0	60.0
			H20年度					
	動画放送を視聴した人の割合	%	48.9	55.0	56.0	57.0	58.0	60.0
			H20年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
743	-2	事業名	情報安全対策指針に基づくセキュリティ体制の強化	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	情報漏えい等が発生しないよう情報安全対策指針に基づき、情報セキュリティ体制を強化し、情報セキュリティを確保する必要がある。
内容・目的	情報安全対策指針に基づき、定期的に自己点検等を実施し、情報セキュリティを確保する。また、総務省のセキュリティポリシーガイドラインの改定や豊山町の実情に基づき、必要に応じて指針の見直しを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	23,102千円	23,102千円	23,102千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	重大セキュリティ事故発生件数	件	0	0	0	0	0	0
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	優先度	検印
743	-2		総合行政情報システム運用事業（人事給与電算システム）	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	適正な人事管理を行うため、人事情報と給与計算のシステム連動を行う必要がある。
内容・目的	法改正及び制度改正に対応したシステム運用を行いながら、人事異動や各種手当の受給内容等の変更を随時更新し、給与の支給を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	予算不要	105千円	予算不要
財源		一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	処理エラー件数	件	0	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
744	−1	事業名	人材育成基本方針の見直し事業	A	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	平成19年以降、人材育成基本方針が見直されていないため、これからの時代に合った職員像を明らかにした、人材育成の方針を策定する必要がある。
内容・目的	時代の変化に対応することができる職員を育成するため、人材育成基本方針を見直す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	予算不要	予算不要	予算不要
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	方針内容の時点修正回数	回	0	1	1	1	1	1
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
744	-2	事業名	職員研修事業	A	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	住民との協働のまちづくりに対応可能な人材の育成など、これからの時代に合った職員の育成が求められている。
内容・目的	職員の能力開発・意識改革を図るため、町独自の実践的な研修を実施する。また、専門知識の習得や他自治体職員との情報交換の場を提供するため、庁外研修へ職員を派遣する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,541千円	2,541千円	2,541千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	庁外研修への派遣職員数	人	66	70	70	70	70	70
			H30					
	町独自研修の開催回数	件	12	12	12	12	12	12
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
751	−1	事業名	受益者負担の適正化事業	A	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	平成25年4月に実施した公共施設に係る使用料の見直しから7年が経過した。「豊山町公共施設等総合管理計画」に基づく施設の長寿命化への対応経費の増加など、本町を取り巻く環境は大きく変化している。公共施設に係る使用料の見直しをはじめ、減免等に関する規程の見直し、新たな受益者負担について検討を行い、使用料等の見直しに向けた具体的な額の算出や関係団体との調整などを実施する。
内容・目的	受益と負担の適正化を図り、自主財源を確保することを目的に、公共施設に係る使用料について、維持管理コストや他自治体の状況を勘案し、定期的な見直しを行う。令和2年度は、現行の使用料や減免のあり方について、専門委員の意見を聞き、使用料の見直しについて検討する。令和3年度は、検討結果に基づき、使用料の見直しを実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	使用料・手数料歳入決算額	円	157,898	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000
			H30					
	施設使用料の減免率	%	47.4	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
751	−2	事業名	財源確保事業	A	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	「豊山町公共施設等総合管理計画」に基づき策定する個別計画は、令和2年度までに策定する。公共施設の老朽化に伴う再編・改修経費等は、今後増加する見込みであることから、改修工事等の優先順位を設定した上で、財政負担の軽減と財政平準化に努めていく。 また、新型コロナウイルス感染症対策に係る歳出の増加が見込まれる中、安定した財政運営を行うために、国や県の補助金を最大限活用し、新たな財源確保策を検討していく。
内容・目的	地方税の大幅な減収等に対し、町の歳入底上げに繋がるような財源の確保に努め、財政基盤を強化する。また、地域振興や土地利用などの新たな財源を生み出す施策に取り組むとともに、受益者負担の原則に立った使用料・手数料等の見直しや国・県補助金制度の有効活用を行い、安定的な財源確保に努めるとともに後年度の財政負担に配慮した地方債の計画的な借入を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）			
財源			

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	住民1人あたりの公債費 H29類似団体平均 45,612円 H28類似団体平均 43,586円	円	9,833	類団平均以下	類団平均以下	類団平均以下	類団平均以下	類団平均以下
			H30					
	実質公債費比率 H30全国町村平均 7.7% H29全国町村平均 7.6%	%	△ 0.8	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
751	-3	事業名	ふるさと寄附金事業	B	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	地方税法等の一部を改正する法律（平成31年法律第2号）の制定に伴い、ふるさと納税制度に係る指定制度が創設された。同制度は、適正な募集基準、返礼割合基準及び地場産品基準等についての募集の適正な実施に関する事項を記載した申出書を総務大臣に提出し、指定を受けるもの。引き続き、ふるさと納税の対象となる団体として指定を受けるとともに、ふるさと寄附金事業の拡充を図ることで新たな財源の確保に資する。
内容・目的	新たな財源を確保し、地域産業の活性化を図るため、平成29年度から返礼品を伴うふるさと寄附金制度を開始した。 ふるさと寄附金事業を拡充させることで、本町の知名度が上がり、地域産業が活性化されることとなる。また、町の魅力向上が期待され、ふるさと寄附の使途で定められた事業を実施することで、更なる「にぎわいとやすらぎ」のある豊山町に繋がっていく。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	4,687千円	4,687千円	4,687千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	寄附申込件数	件	1,013	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
			R1					
	寄附申込金額	千円	23,709	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	収納率向上事業（賦課徴収事務）	優先度	検印
751	-4			B	
担当課・係	税務課　収納係				

現状・課題	安定した財政運営を行うため、町税等の収納率の維持向上を図ります。 平成30年度の町税（国民健康保険税を除く）の収納率は目標値を上回り、現年度99．28%、滞納繰越分43．37%でした。 国民健康保険税の収納率は悪く、平成30年度現年度89．76%、滞納繰越分28．87%でした。特に現年度は県内でも悪く、収納率を改善していく必要があります。
内容・目的	各税目の納期限内に納付されない場合に督促状の発布、滞納者の個人処分票を作成し、適正な管理による催告書を送付する。期限後納付に対する延滞金納付書を作成し、送付する。固定資産税に関する前納報奨金を支出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	16,543千円	16,543千円	16,543千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	町税収納率向上（現年分）	%	99.00	99.30	99.32	99.34	99.36	99.38
			H30					
	町税収納率向上（滞納分）	%	28.50	43.40	43.60	43.80	44.00	44.20
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
752 753	−1	事業名	財政運営事業	C	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	地方公会計制度に基づく財務諸表の作成・公表に取り組んでいる。財務諸表や財務情報の有効活用が求められている。事業の優先化を行うことで、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を図っていく。
内容・目的	健全な財政運営を進めることを目的に、中長期的な財政計画を策定する。また、PDCAサイクルによる総合計画の進行管理を行い、実施計画と予算編成との連動性を密にした選択と集中を行うことで、事業の重点化や優先化を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	5,565千円	5,565千円	5,565千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値 （下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	経常収支比率 H30全国町村平均 88.6%	%	74.7	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
752 753	−1	事業名	財政運営事業	C	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	地方公会計制度に基づく財務諸表の作成・公表に取り組んでいる。財務諸表や財務情報の有効活用が求められている。事業の優先化を行うことで、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を図っていく。
内容・目的	健全な財政運営を進めることを目的に、中長期的な財政計画を策定する。また、PDCAサイクルによる総合計画の進行管理を行い、実施計画と予算編成との連動性を密にした選択と集中を行うことで、事業の重点化や優先化を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費 （概算）	5,565千円	5,565千円	5,565千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値 （下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	経常収支比率 H30全国町村平均 88.6%	%	74.7	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下	全国平均以下
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
754	−1	事業名	公共施設等総合管理計画の推進事業	B	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	平成28年度に策定した「豊山町公共施設等総合管理計画」の計画期間は、平成29年度から令和8年度までの10年間である。本計画に基づく個別計画は、令和2年度までに策定するよう事務を進めているところである。社会情勢の変化などに対応するため、計画期間内において必要に応じて計画の見直しを図り、公共施設の老朽化対策の実施や町有財産の有効的な活用方法を検討する。
内容・目的	本町の公共施設は、小・中学校や保育園など建設後30年以上経過した施設も存在する。このような状況の中、今後は施設の老朽化への対応に多額の費用が必要となることから、公共施設等の建替えや長寿命化などを計画的に行うとともに、財政負担の軽減・平準化を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	7,821千円	−	−
財源	一般財源のみ		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標	住民1人あたりの公債費 H29類似団体平均 45,612円 H28類似団体平均 43,586円	円	9,833	類団平均以下	類団平均以下	類団平均以下	類団平均以下	類団平均以下
			30年度					
	普通建設事業費 H30全国町村平均 1,200,289千円	千円	770,252	770,000	770,000	770,000	770,000	770,000
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
754	-2	事業名	財産管理事業	B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	庁舎（保健センター等含む）については、老朽化が進行しており、施設の長寿命化を図るため、維持管理の取組、更新の方法等を見直す必要がある。公用車については、現在、全ての車両が低公害車となっており、用途や走行距離に応じた費用対効果の高い車両への更新を行う必要がある。
内容・目的	庁舎及び公用車を常に良好な状態で維持できるよう、適正に管理する。庁舎については、長寿命化計画を作成し、建物・設備の定期的な点検・修繕を実施するとともに、経年劣化を未然に防止し、効率的かつ円滑な維持管理を行う。公用車については、車検・点検により安全運行を確保し、買替基準に基づいた車両の更新を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	51,957千円	ー	ー
財源	その他財源あり		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	コピー使用料（5台合計）	円	5,616,000	5,400,000	5,200,000	5,000,000	4,800,000	4,600,000
			R1（見込）					
	庁舎修繕料	円	4,673,000	4,400,000	4,200,000	4,000,000	3,800,000	3,600,000
			R1（見込）					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	広域行政研究事業	優先度	検印
761	−1			B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	増加・複雑化した事務事業や公共施設の整備・相互利用など、複数の地方自治体が連携し、より効率的な対応が求められる。
内容・目的	事務の共同処理や、施設の共同整備・相互利用などを見据えて、地方公共団体間の研究会や連絡会に参加する。（2市3町広域行政研究会、名古屋市近隣市町村長懇談会など）

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	319千円	319千円	319千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	災害協定を締結する自治体数	件	3	4	4	4	5	5
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価	
		■達成度　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■成果　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	
		■効率性　判定理由⇒	
		（一次評価）	
		（二次評価）	

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	西春日井市町会事業	優先度	検印
761	-2			B	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	西春日井地区の広域的な諸施策の方向性を調整するため、市町会を開催している。
内容・目的	西春日井市町会を開催し、区域内の諸施策の調整等を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10千円	10千円	10千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	西春日井市町会会議開催数	回	2	2	2	2	2	2
			H31	2	2	2	2	2

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	総務一般事業	優先度	検印
900	−1			C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	文書保存について、保存文書年々増えている。保存場所には限りがあるため、保存方法の見直しが必要である。
内容・目的	例規事務、文書管理、行政相談、法律相談、その他の総務業務一般を遂行する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	304,284千円	積算中	積算中
財源	国費、その他あり	国費、その他あり	国費、その他あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	職員互助会負担事業	優先度	検印
900	-2			C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	**互助会規約に基づき、事業主が負担すべき事業に対して、負担分を支出している。**
内容・目的	**職員互助会の財源のうち、事業主負担分を支出する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**599千円**	**584千円**	**624千円**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	互助会の町負担分と職員掛金との比率	町負担：職員掛金	1：8	1：8	1：8	1：8	1：8	1：8
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	職員安全衛生事業	優先度	検印
900	-3				C	
担当課・係	総務課　総務・人事係					

現状・課題	予防等をはじめとする職員の健康管理に必要な知識付与、職場の危険箇所の点検を実施し、快適に勤務できる職場環境の整備に努めている。
内容・目的	職場環境の安全衛生管理及び職員の安全衛生に対する意識の醸成を行うため、定期健康診断、ストレスチェック、職場巡視、安全衛生講習会等を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	964千円	964千円	964千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	安全衛生講習会開催回数	回数	3	3	3	3	3	3
			H30					
	職員健康相談窓口開催回数	回数	1	1	1	1	1	1
			H30					
	職場巡視回数	回数	1	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	職員健康診断事業	優先度	検印
900	-4			C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	職員（人間ドック受診者を除く）及び非常勤職員を対象に健康診断を実施している。希望者には、乳がん検診、子宮がん検診、胃部レントゲン、かくたん検査を実施している。
内容・目的	地方公務員法第42条、労働安全衛生法第66条及び労働安全衛生規則第44条に基づき、職員の健康管理を目的とした健康診断を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,440千円	3,440千円	3,440千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	健康診断受診率	%	100	100	100	100	100	100
			31年度					
	再検査受診率	%	21.2	100	100	100	100	100
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-5	事業名	人事管理事業	C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	優秀な人材を確保するため、試験内容の見直しを検討する必要がある。保育士職や技術職などの専門職については、募集を行っても受験者が集まらないのが現状である。
内容・目的	適正な組織づくりを図るため、職員採用試験を実施する。また、地方公務員法第7条第4項の委託規定に基づく、当町の公平委員会事務を愛知県人事委員会へ委託する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,189千円	1,189千円	1,189千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	事務職採用試験競争率	倍	13.0	15	15	20	20	20
			H30					
	公平委員会に対する要求の繰越状況	件	0	0	0	0	0	0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	町表彰事業	優先度	検印
900	-6			C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	町行政・住民福祉・教育文化等の発展に貢献した中でも功績顕著な者を、町として感謝の意を表す意味で豊山町表彰条例に基づき、昭和54年から表彰している。
内容・目的	町行政・住民福祉・教育文化等の発展に貢献した中でも功績顕著な者を、町として感謝の意を表す意味で豊山町表彰条例に基づき表彰するとともに、記念品を贈呈して称える。 また、式典終了後は、町議会正副議長、表彰審査委員長、町特別職及び既受賞者とその年の受賞者を囲んで懇親会を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	272千円	272千円	272千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	被表彰者	人	2	2	2	2	2	2
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-8	事業名	総合賠償補償保険事業	B	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	台風の暴風による事故など、町民の財産に被害を与える事案が発生しないよう予見性のある事故を未然に防ぐために、公共施設等の適切な維持管理を関係課に注意喚起していく。
内容・目的	町が管理する施設の瑕疵や町の業務遂行上の過失に起因する事故が発生した際に、町が法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を補てんするため、「全国町村会総合賠償補償保険」に加入する。町有施設の瑕疵や町の業務遂行による事故発生時の「賠償責任保険」、町の事業に参加した住民等第三者が被害を被った場合の「補償保険」、「公金総合保険」、「個人情報漏えい保険」に係る各種手続を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,199千円	1,199千円	1,199千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	企画一般事業	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	企画業務全般に係る事業・施策についての情報収集を実施するとともに、市町村ゼミナールの実施する研修に参加している。研修の参加を増やすことが課題である。
内容・目的	企画業務全般に係る事務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,105千円	5,105千円	5,105千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	総合計画・総合戦略管理事業	B	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	総合計画・総合戦略の適切な進行管理のもと、中長期的な視点で総合的かつ計画的な町政を遂行する必要がある。
内容・目的	第5次総合計画・総合戦略の進行管理を適切に行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,354千円	354千円	354千円
財源	国費、県費あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	選挙管理委員会運営事業	C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	任期満了に伴い予定される選挙だけでなく、突発的な各種選挙への対応が求められる。
内容・目的	選挙管理委員会を開催し、選挙日程等を決定するとともに選挙の公明かつ適正な管理執行を確保する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	222千円	223千円	223千円
財源	県費あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	優先度	検印
900	-1	選挙啓発一般事業	C	
担当課・係	総務課　総務・人事係			

現状・課題	投票率が低下傾向にある。 選挙権年齢が18歳に引き下げになったことを受け、若いうちから選挙に関心を持ってもらえるような取組を行っていく。
内容・目的	各選挙の執行にあたり、投票参加及び棄権防止を呼びかける啓発を実施し、投票率の向上を目指すと共に、常時啓発を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	81千円	78千円	78千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	豊山町長選挙投票率	%	53.54					
			H25					
	豊山町議会議員一般選挙投票率	%	48.56					
			R1					
	愛知県知事選挙投票率	%	34.16					
			H30					
	衆議院議員総選挙投票率	%	50.09					
			H29					
	参議院議員通常選挙投票率	%	44.57					
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	町長選挙執行事業	C	
担当課・係	総務課　総務・人事係				

現状・課題	任期満了に伴う豊山町長選挙の執行が予定されている。
内容・目的	任期満了に伴う豊山町長選挙を執行する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	8,067千円	0千円	0千円
財源	一般財源のみ		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	統計調査一般事業	A	
担当課・係	総務課　企画・情報係				

現状・課題	統計法に基づく基幹統計調査などを実施。基幹統計調査については、ほぼ全額愛知県からの交付金にて事業を行っている。また、豊山町統計資料集を作成している。
内容・目的	日本の産業構造や人口動態などの実態を明らかにするとともに、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料などを得ることを目的とする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	8,504千円	5,000千円	1,000千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
901	−1	事業名	特別定額給付金給付事業	A	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（令和2年4月20日閣議決定）により、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、特別定額給付金事業が実施されることとなった。国が補助金（補助率10/10）を交付する方式で、町民に可能な限り迅速かつ的確に給付金を給付する。
内容・目的	上記閣議決定において、「新型インフルエンザ等対策特別措置法の緊急事態宣言の下、生活の維持に必要な場合を除き、外出を自粛し、人と人との接触を最大限削減する必要がある。医療現場をはじめとして全国各地のあらゆる現場で取り組んでいる方々への敬意と感謝の気持ちを持ち、人々が連帯して、一致団結し、見えざる敵との闘いという国難を克服しなければならない。」と示され、感染拡大に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うことを目的とする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,623,077千円	−	−
財源	全て国庫支出金	−	−

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	予備費事業	B	
担当課・係	総務課　財政・管財係				

現状・課題	予算外の支出又は予算超過の支出が生じた場合には、予備費の充用により予算執行を行っている。予備費に頼ることのないよう、適切な予算要求・予算執行に努めていく。
内容・目的	予算外の支出又は予算超過の支出が生じた場合に、予備費の充用により予算執行を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10,000千円	10,000千円	10,000千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	放置車両適正処理事業	B	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	放置自動車の発生の防止、廃自動車の適正な処理をする。放置自動車により生ずる障害を除去することにより、町民の快適な生活環境の維持を図る。
内容・目的	放置自動車の発生の防止、廃自動車の適正な処理をする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	75千円	75千円	75千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	交通災害共済事業	B	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	令和2年度で制度が廃止となるため、住民に継続して広報する必要がある。
内容・目的	尾張市町交通災害共済組合に加入した住民に対し、交通事故による災害見舞金を支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円		
財源	一般財源のみ		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-3	事業名	臨時運行許可事業	A	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	車検制度の健全維持を図るため、検査、登録、販売、に係る無車検車両の臨時移動の運行許可を行う。
内容・目的	無車検車両の臨時移動の運行許可証を発行し、仮ナンバープレートを貸し出しを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	11千円	11千円	11千円
財源	その他財源あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	災害対策事業	B	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	職員に対し、防災服を貸与し、災害時に非常配備体制を取ることができるようにしている。 災害が発生した際に適切に防災対策行動を行うことができるように常に備えておく必要がある。
内容・目的	災害時活動の機動性確保のため職員に対し防災服を貸与する。非常配備体制において、町民の生命を守るため、避難所開設、町内巡回による道路冠水状況や用排水路排水状況の確認等、減災に必要な対応を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,987千円	2,987千円	2,987千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-2	事業名	防災一般事業	B	
担当課・係	防災安全課　防災安全係				

現状・課題	防災官及び警察官OBを雇用し防災業務等の専門的な事務を行う事ができている。
内容・目的	非常勤嘱託職員として自衛隊OBと警察OBを雇用する。また、水防管理団体連合会の負担金を支出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	8,819千円	8,819千円	8,819千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	税務総務一般事業	C	
担当課・係	税務課・課税係				

現状・課題	個人町民税の課税を円滑に行うため、4月～6月、1月～3月の6カ月間非常勤職員2名を雇用し、当初課税を迅速かつ適正に行うよう努めている。e-Tax（国税電子申告）については、名古屋西税務署と連携してポスター掲示や広報紙への記事掲載などにより、普及率は上昇している。それに伴い申告相談会場での受付件数は減少しており、事務の効率化が進展している。軽自動車税は、月2回軽自動車協会から送付される申告書を基に適切に異動処理を行っている。個人情報書類の適正な管理及び廃棄を行っている。過誤納還付金について、特に法人町民税において、前年度実績に応じて予定納税をすることとされており、歳出還付は避けられない。還付額を予測することが困難なため、例年予算が不足し、流用や充用での対応を余儀なくされている。
内容・目的	内容：証明書発行、関係機関との情報交換、個人情報書類の適切な処理及び廃棄、その他税務総務に関する一般的な事務を行う。また、繁忙期に非常勤臨時職員の雇用を行い円滑な課税業務を行う。 目的：税務業務一般を円滑に遂行する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	89,868千円	89,868千円	89,868千円
財源	県費、その他財源あり	県費、その他財源あり	県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	e-tax普及率	%	42.5	43	44	45	46	47
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	町民税賦課事業	C	
担当課・係	税務課・課税係				

現状・課題	個人住民税において、課税資料のパンチ委託及びエルタックス（地方税ポータルシステム）からのデータ取込みにより、課税業務を効率的に行っている。 確定申告についてはe−TAX（国税電子申告）がH27年738件、H28年830件、H29年945件、H30年1,686件と普及してきており、それに伴い納税相談件数が減少し、申告会場に置く職員数を削減し（H27を基準に1人減）現在に至っている。 事務の効率化や適正な課税に資するため、引き続き、広報やポスター掲示などによりエルタックスやe−TAXの普及に努める必要がある。今後も引き続き事務の効率化を図りつつ、正確な課税業務に努める。
内容・目的	内容：課税業務に係る関係書類の経費、消耗品及び印刷製本費、賦課事業の入力に伴う電算処理等を行う。 目的：個人町民税、法人町民税の課税業務を正確かつ迅速に処理する。また、当初課税資料のパンチ入力に係る委託料を計上し、効率的で公平・適切な賦課業務を行い、安定的な財源確保を目的とする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	5,735千円	5,735千円	5,735千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	エルタックス普及	%	49.0	50.0	51.0	52.0	53.0	54.0
			30年度					
	確定申告納税相談件数	件	902	890	880	870	860	850
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	固定資産税賦課事業	C	
担当課・係	税務課・課税係				

現状・課題	土地及び家屋は、評価支援システム、家屋評価システムを活用し、画地計測や新築家屋等の評価計算を効率的かつ正確に行っている。また、利用状況を把握するため現地調査を年2回実施している。令和3年度評価替に向けて、各種調査・資料作成、関係機関との協議・調整などを行っている。令和3年度評価替えに向け、令和2年1月1日時点の標準宅地33地点の土地鑑定評価を適正に行う。平成31年度課税に係る地価下落状況把握のため鑑定評価を実施した。償却資産は、電子申告と住民情報システムとのデータ連携を行い、正確かつ迅速な事務処理に努めている。今後も評価支援システムや住民情報システム等を効率的かつ効果的に活用することに努め、迅速かつ正確な課税処理を行う必要がある。
内容・目的	内容：土地及び家屋の登記・課税情報を評価支援・地図情報システムに反映させ、翌年度課税の基礎資料とするとともに、公図の交付申請に対応する。家屋評価システムを利用し、適切かつ効率的な評価計算を行う。また、各システムに係る機器の賃借を行う。令和3年度評価替に向けた路線価評価の基礎資料作成、鑑定評価を行う。償却資産申告書を前年度申告者及び新規納税義務者へ送付し、適正な申告事務を行う。行政資料として土地宝典を作成する。 目的：固定資産税の課税業務を正確且つ迅速に処理し、効率的で公正・公平な賦課事業を行い、安定的な財源の確保を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	9,528千円	9,528千円	11,597千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	償却資産税エルタックス申告普及促進	%	37.73	38	39	40	41	42
			30年度					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-3	事業名	軽自動車税賦課事業	C	
担当課・係	税務課・課税係				

現状・課題	軽自動車協会からの申告書、窓口での登録や廃車及び他市町村間の課税物件に関する異動処理、また減免手続について適切に行っている。軽自動車や原動機付自転車は、普通自動車等に比較して安価で学生等でも入手しやすいため、所有者の異動が多く、正確に定置場所を把握することが困難なケースがある。
内容・目的	内容：軽自動車の登録、廃車に伴う課税処理、納税通知書発行などを電算処理により効率的に行う。ナンバープレートの交付及び証明書発行等の付帯業務を行う。 目的：軽自動車の課税に必要なナンバープレートの交付を行い、円滑な賦課業務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	316千円	316千円	316千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	戸籍住民基本台帳事務事業	優先度	検印
900	−1			B	
担当課・係	住民課　住民・年金係				

現状・課題	住民サービスの一環として、なるべく待ち時間が少なくなるよう迅速かつ正確に窓口業務を行っている。入管法改正による外国人住民の一層の増加、マイナンバーカードの交付枚数の増加が見込まれるため、より一層効率的な事務処理を行う必要がある。
内容・目的	戸籍届書の受理、戸籍や住民基本台帳の異動処理や印鑑登録事務、各種証明書及びマイナンバーカードの交付を行っている。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	48,015千円	48,015千円	48,015千円
財源	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	国民年金事務事業	優先度	検印
900	−1			B	
担当課・係	住民課　住民・年金係				

現状・課題	西年金事務所と協力連携し、適正な国民年金事務を行っている。年金制度について被保険者の理解を得て、納付や免除申請を確実に行ってもらう必要がある。
内容・目的	年金の取得・喪失、裁定請求、免除申請などの処理や相談を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	16千円	16千円	16千円
財源	国費あり	国費あり	国費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	環境保全共通事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	
内容・目的	環境保全係の運営に必要な経費を計上する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	21,212千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-2	事業名	動物死体処理事業	C	
担当課・係	住民課・環境保全係				

現状・課題	
内容・目的	ペットとして飼育された犬や猫等の動物死体を引き取り、動物霊園で火葬を行う。また、路上の犬猫等の死体を回収し処理を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,000千円	積算中	積算中
財源	その他財源あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	火葬事業	優先度	検印
900	-3			B	
担当課・係	住民課　住民・年金係				

現状・課題	豊山町、春日井市、小牧市で構成する「尾張東部火葬場管理組合」の運営が適切に行われている。高齢化社会により死亡者の増加が見込まれるため、それに対応した設備の補修や改修が必要となる。
内容・目的	豊山町、春日井市、小牧市で構成する「尾張東部火葬場管理組合」の運営が適切に行われため、火葬場運営費負担金の支払を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	11，583千円	11，583千円	11，583千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	社会福祉一般事業	B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	生活保護相談、DV相談などの各種相談を県職員や関係機関と連携しながら対応した。担当者不在の時でも迅速に対応できるように係員で相談内容を共有するように努めている。
内容・目的	生活保護相談、DV相談などの各種相談を県職員や関係機関と連携しながら対応する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	87,580千円	87,580千円	87,580千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	相談件数	件	33	33	33	33	33	33
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	民生委員協議会助成事業	B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	現在、民生委員・児童委員が選任されていない地区があるため、さまざまな方から適任者の情報を得て選任をしていく必要がある。
内容・目的	豊山町民生委員協議会が民生委員の担当地区での職務に関する連絡、調整や関係機関との連絡などの任務を円滑に運営できるように、協議会として地域福祉活動を推進する。民生委員・児童委員が率先して活動ができるように財政的に支援をする。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,302千円	2,302千円	2,302千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	定例会の開催（月1回）	回	12	12	12	12	12	12
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-3	事業名	更生保護活動支援事業	B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする趣旨の社会を明るくする運動を継続して実施し、町民に啓発を行っていく。
内容・目的	保護司・更生保護女性会が主催する「社会を明るくする運動」の強化月間（7月）に啓発活動として社明パレードや映画会を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	311千円	311千円	311千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	社明運動参加者数	人	611	620	620	620	620	620
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-4	事業名	福祉団体助成事業	B	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	各種福祉関係団体の活動に対し、補助金を交付している。適切に執行していただけるよう実績報告により確認を行っている。
内容・目的	①遺族会補助金②母子寡婦福祉協議会補助金③赤十字奉仕団補助金④保護司会補助金⑤更生保護女性会補助金を各補助要綱に基づき交付する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	968千円	968千円	968千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	補助団体数	団体	5	5	5	5	5	5
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	総合福祉センター維持管理事業	B	
担当課・係	福祉課　総合福祉センター係				

現状・課題	開館から年数がたっており、施設の老朽化が目立ってきている。長寿命化の検討、改修を行っていく必要がある。
内容・目的	総合福祉センター3館（しいの木、北館さざんか、南館ひまわり）の施設建物および敷地内構造物等の適正な維持管理を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	75,585千円	39,385千円	39,385千円
財源	起債、その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	障がい者福祉一般事業	A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	身体・知的・精神障がい者の福祉ニーズに応えるため、障がい者福祉サービス利用全体に亘る相談に対応していく。
内容・目的	身体・知的・精神障がい者手帳の申請から交付に至る一連の手続きを滞りなく実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,743千円	3,743千円	3,743千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	手帳所持者数	人	643	643	643	643	643	643
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	障がい者福祉審議会運営事業	A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	審議会における計画の評価について、施策に反映させていくことが求められる。法改正等も勘案し、町の障害を取り巻く環境の把握に努めることが必要である。
内容・目的	障害者福祉審議会を設立し、21世紀福祉ビジョンにおける「障害者福祉計画」に基づく障がい者福祉施策の進行管理、各計画の見直しに対する諮問・答申、障がい者福祉事業の点検・評価、障がい者福祉施設の運営評価等の審議を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	264千円	64千円	64千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	審議会の開催回数	回	1	4	1	1	4	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−3	事業名	心身障がい者手当支給事業	A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障がい者が十分に就労できない現状から発生する経済的困難に対し支援を行っている。
内容・目的	心身障害者手当は、身体障害者手帳1．2級、療育手帳A判定、精神障害者福祉手帳1級に月額5，000円、身体障害者手帳3・4級、療育手帳B判定、精神障害者福祉手帳2級に月額3，500円、身体障害者手帳5・6級、療育手帳C判定、精神障害者福祉手帳3級に月額2，000円を支給する。 通園・通学等手当は、町外の施設に通園、通学又は通所している障がい（児）者について、月額3，000円を支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	25,638千円	25,638千円	25,638千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	障害者手当支給者数	人（年延）	1,718	1,718	1,718	1,718	1,718	1,718
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-4	事業名	福祉タクシー利用料助成事業	A	
担当課・係	福祉課 福祉係				

現状・課題	障がいのある人の日常生活の利便性を向上させるため、移動・交通手段の充実を図る必要がある。
内容・目的	身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・B判定、精神障害者手帳所持者等を対象とし、心身障がい者が日常生活を容易に行うために利用するタクシー料金の一部を助成する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,059千円	1,059千円	1,059千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	利用枚数	枚	1,724	1,725	1,725	1,730	1,730	1,730
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-5	事業名	福祉作業所運営事業	A	
担当課・係	福祉課 福祉係				

現状・課題	総合福祉センター内に福祉作業所を設置し、社会福祉協議会に運営を委託している。
内容・目的	身体障がい者又は知的障がい者で雇用されることが困難な者に就労の場を提供し、自活に必要な指導及び訓練を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	12,462千円	12,462千円	12,462千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	福祉作業所通所者	人	12	12	12	12	12	12
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-6	事業名	福祉用具購入助成事業	A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障がい者が自立した日常生活を営むために、装具の交付・修理を受けたときに要する自己負担額を助成し、居宅での生活を支援する必要がある。
内容・目的	日常生活用具の給付及び補装具の購入・修理の際に支払う自己負担額に対して、月額限度額1万円以内で自己負担額分の1/2の助成を行う。自己負担額を助成することにより、障がい者の居宅での生活を支援する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	105千円	105千円	105千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	申請件数	件	95	95	95	95	95	95
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	在宅福祉サービス実施事業	優先度	検印
900	-7				C	
担当課・係	福祉課　福祉係					

現状・課題	障がい者が安心して在宅で生活するための支援を行う。
内容・目的	歯科訪問事業においては、在宅者の内、通院が困難な知的、身体障がい者や難病患者に対して、歯科医の訪問を行う。家族支援事業においては、知的、精神障がいのある方が徘徊をしてしまった際に、発見に役立てるためのGPS端末を家族に貸し出す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	83千円	83千円	83千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	在宅福祉サービス利用者数	件	0	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-8	事業名	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障害者総合支援法に基づく補装具費支給対象外となっている軽度・中等度難聴児の補聴器購入等に係る費用を助成することにより、補聴器の早期装用を促し、聴力の向上、言語発達の支援並びに周囲とのコミュニケーション障害及びこれに伴う情緒障害の改善を図る必要がある。
内容・目的	補聴器交付基準額の2/3を助成する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	90千円	90千円	90千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	補聴器購入件数	件	0	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-9	事業名	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	A	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	障害者総合支援法による給付の対象とならない者（身体障害者手帳を持たない者）に対する制度である。そのため、保健所や保健センターと連携し、対象児童に対し日常生活用具の給付を行う必要がある。
内容・目的	保健所で交付される小児慢性特定疾病医療受給者証を持つ小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	112千円	112千円	112千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	日常生活用具給付件数	件	0	1	1	1	1	1
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	災害救助事業	C	
担当課・係	福祉課　福祉係				

現状・課題	災害見舞金の申請があった際には、速やかに調査をして支給を行う。
内容・目的	災害見舞金等の支給を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	災害見舞金申請件数	件	0	0	0	0	0	0
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	子ども・子育て会議運営事業	優先度	検印
900	−1				A	
担当課・係	福祉課　子育て支援係					

現状・課題	子ども・子育て会議において、町長からの諮問による子ども・子育て支援事業計画の策定（5年に1回）、子ども・子育て支援事業計画の進捗状況等の審議を行っている。計画の進行管理に際しては、審議会委員の意見等を踏まえながら実施していく必要がある。
内容・目的	平成25年度までは児童家庭福祉審議会において、次世代育成支援対策行動計画の進捗状況について点検・評価を実施してきた。平成26年度からは法改正に伴い、審議会の名称を子ども・子育て会議に改名し、子ども・子育て支援事業計画の点検・評価を実施している。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	136千円	136千円	136千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	審議会の開催回数	回	1	1	1	1	4	1
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　**国保特別会計繰出事業**	優先度	検印
900	-6		B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係			

現状・課題	**国民健康保険特別会計へ事務費などの法定分、保険基盤安定（法定分）と不足が見込まれる納付金などの法定外分を一般会計から繰り出す。**
内容・目的	**国民健康保険特別会計を運営するために一般会計から繰り出す。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**147,585千円**	**147,585千円**	**147,585千円**
財源	**国費、県費あり**	**国費、県費あり**	**国費、県費あり**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	高齢者能力活用推進事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	会員数の増加による受取会費の増加を図り、経常収益の増加に努めていく。会員が増加することによって人材不足を解消していくようにする。
内容・目的	定年退職後等において、臨時的・短期的就業やその他軽易な業務に係る就業を通じて、自己の労働能力を活用し、生きがいの充実、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大及び福祉の増進を図る。また、高齢者の能力をいかした活力ある地域社会づくりに寄与する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	7,489千円	7,489千円	7,489千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	老人クラブ助成事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	60歳以上の人口が増加しているが、加入率は減少している。
内容・目的	高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,440千円	2,440千円	2,440千円
財源	県費、その他財源あり	県費、その他財源あり	県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-3	事業名	高齢者保健福祉審議会運営事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	開催時期変更に伴う支障が生じないか検討し、必要があれば、開催時期の再検討を行う。
内容・目的	豊山町高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく高齢者福祉施策の点検・評価、高齢者福祉施設の運営評価等を審議する。3年に1度の計画の策定年度には、計画内容や保険料の改定について、町長から諮問を受け、答申を行う。 高齢者の保健及び福祉に関する施策を総合的、体系的に企画立案し、かつ、計画的な推進を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	210千円	105千円	105千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-4	事業名	老人福祉一般事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	執行状況に問題は見当たらないため、引き続き、適正な執行に努める。
内容・目的	3年度ごとに高齢者福祉計画・介護保険事業計画の見直しや、介護保険制度以外の高齢者福祉施策に必要な書類発送や消耗品の購入を行う。また、介護給付費等介護保険特別会計に係る負担金の繰出を行う。 高齢者福祉施策に係る事務的経費の支出を明確化する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	196,912千円	196,078千円	196,078千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	後期高齢者医療事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	後期高齢者医療制度の安定的な運営を図る。収納率向上につながる取り組みを行なっていく。
内容・目的	①県広域連合を運営するための経費を負担 ②法で定められた後期高齢者療養給付費の市町村分を負担 ③後期高齢者特別会計を運営するための経費を一般会計で負担

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	151,135千円	151,135千円	151,135千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	保健衛生一般事業	B	
担当課・係	保健課　保健センター				

現状・課題	・保健センター内の施設管理については、備品等老朽化がみられるため、必要なものについては計画的に購入していく必要がある。 ・保健師の実務能力向上のため必要な研修を受けているが、対応が困難な事例においては高い専門能力が求められるため、能力に合った研修を受けることが重要である。また保健師間で共有し全体の能力向上に努める必要がある。
内容・目的	保健衛生に係る一般事務、健康づくり審議会の運営事務、保健師の実務能力向上のための研修活動、保健センター内の施設管理、その他保健衛生一般を遂行する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	37,228千円	積算中	積算中
財源	国費・県費あり	国費・県費あり	国費・県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	予防接種事業	B	
担当課・係	保険課　保健センター				

現状・課題	感染症予防のため、予防接種法による予防接種事業に加え、町独自の政策として任意予防接種補助を行っている。 現在、乳幼児健診やはがきによる接種勧奨を行うことで、高い接種率を維持している。今後も接種勧奨に取り組むことで接種率の維持・向上に努めていく必要がある。
内容・目的	感染症予防のため定期予防接種と任意予防接種を実施している。 定期予防接種としてBCG、不活化ポリオ、麻しん・風しん、四種混合、二種混合、日本脳炎、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん第5期を実施している。定期予防接種に係る補助金事務に関する事業も行っている。 任意予防接種として、大人の風しんワクチンを実施している。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	48,352千円	積算中	積算中
財源	国費・県費あり	国費・県費あり	国費・県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	麻しん・風しん予防接種接種率	%	93.6	94.0	94.3	94.6	95.0	95.0
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
901	-1	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	A	
担当課・係	保険課　保健センター				

現状・課題	令和2年3月以降新型コロナウイルス感染症が拡大しており、感染拡大予防を図る必要がある。また、令和2年4月16日に緊急事態宣言が発令され、外出自粛や休業要請等、町民の生活に与える影響が大きいため、生活面及び経済面での支援も必要である。
内容・目的	新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、マスクの購入および患者発生時の消毒薬剤および防護服の購入を行う。 経済面での支援として新型コロナウイルス感染症対策として支給される国の特別給付金の対象を拡充し、令和2年4月28日以降に生まれた子どもに対し新生児給付金を支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	17,555千円	積算中	積算中
財源	国費あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標		箇所						

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
901	−1	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	A	
担当課・係	保険課　保健センター				

現状・課題	令和2年3月以降新型コロナウイルス感染症が拡大しており、感染拡大予防を図る必要がある。また、令和2年4月16日に緊急事態宣言が発令され、外出自粛や休業要請等、町民の生活に与える影響が大きいため、生活面及び経済面での支援も必要である。
内容・目的	新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、マスクの購入および患者発生時の消毒薬剤および防護服の購入を行う。また、重症化しやすい妊婦に対し、国から町に届いたマスクを配布することで感染予防を図る。 経済面での支援として新型コロナウイルス感染症対策として支給される国の特別給付金の対象を拡充し、令和2年4月28日以降に生まれた子どもに対し新生児給付金を支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	17,555千円	積算中	積算中
財源	国費あり	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標		箇所						

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	国民健康保険一般事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	充実した国保運営のために適正な事務処理を行う。ジェネリック医薬品の推奨など医療費削減に向けた取り組みを積極的に実施する。
内容・目的	国民健康保険にかかる一般事務を行う。 ①国保被保険者の得喪・転出入などの手続き処理 ②一般職員（3人分）の給与、臨時職員の賃金の支払い ③国保連合会への負担金の支払い ④被保険者証(カード)の発行 ⑤ジェネリック医薬品希望カード・シールの配布など

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	31,701千円	31,701千円	31,701千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	国民健康保険賦課徴収一般事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	適正な事務処理を実施し、収納率向上を目指す。
内容・目的	国保税の納税通知書の作成・送付など賦課徴収等にかかる事務を行うための事業

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,410千円	2,410千円	2,410千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	国民健康保険運営協議会運営事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	・委員9人の構成 ①公益代表（議会議員） 3人 ②医療機関代表（医師、歯科医、薬剤師） 3人 ③被保険者代表　3人 ・年に1～2回会議を実施する。
内容・目的	国民健康保険条例・税条例の改正に関して、国保運営協議会に諮問し答申を受けるための事業

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	167千円	167千円	167千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	一般被保険者療養給付事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	被保険者1人当たりの医療費が増加している。医療費削減、疾病予防に向けて取り組みを検討する。
内容・目的	一般被保険者にかかる療養の給付を支給する。 ①診療②薬剤③処置・手術④居宅看護⑤入院の5つの医療費を現物給付する医療給付。以下の給付割合を保険者が負担する。 ①就学前　8割 ②就学から69歳　7割

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	790,440千円	790,440千円	790,440千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	退職被保険者等療養給付事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	平成26年度で制度は廃止され、対象者は令和元年度で0人になったが給付費の請求は可能であるため事業は存続する。
内容・目的	退職被保険者にかかる療養の給付を支給する。 ①診療②薬剤③処置・手術④居宅看護⑤入院の5つの医療費を現物給付する医療給付。総医療費の7割を保険者が負担する。退職者医療の療養の給付等に係る財源は、退職被保険者の保険料と社会保険診療報酬支払基金からの療養給付費交付金によって賄われている。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	226千円	226千円	226千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	一般被保険者療養費支給事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	適正な事務処理に努める。
内容・目的	一般被保険者にかかる療養費を支給する。 ①診療②薬剤③処置・手術④居宅看護⑤入院の5つの医療費を、医療機関がない地域で病気になった場合や現物給付をしていないコルセット装備・柔整診療、事故などの緊急医療、被保険者証を提出しないで医療機関で診療を受けた場合などの現金給付をいう。保険者の給付割合は療養の給付と同じで以下のとおり。 ①就学前　8割　 ②就学から69歳　7割 ③70歳から74歳　所得に応じ7割または8割（経過措置で25年度まで9割）

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10,440千円	10,440千円	10,440千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	退職被保険者等療養費支給事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	平成26年度で制度は廃止され、対象者は令和元年度で0人になったが給付費の請求は可能であるため事業は存続する。
内容・目的	退職被保険者にかかる療養費を支給するための事業。 療養費とは①診療②薬剤③処置・手術④居宅看護⑤入院の5つの医療費を、医療機関がない地域で病気になった場合や現物給付をしていないコルセット装備・柔整診療、事故などの緊急医療、被保険者証を提出しないで医療機関で診療を受けた場合などの現金給付をいう。 保険者の給付割合は療養の給付と同じで7割。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	50千円	50千円	50千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

記載例　豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	レセプト審査事業	A	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	医療報酬単価改定に伴う過誤請求や、被保険者の不当利得等による不適切な請求による医療費の取り下げ、返還請求事務が発生している。
内容・目的	医療機関から提出されたレセプト（診療報酬明細）の審査及び支払いを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3,522千円	3,522千円	3,522千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	一般被保険者高額療養費支給事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	被保険者1人当たりの医療費が増加している。医療費削減、疾病予防に向けて取り組みを検討する。
内容・目的	一般被保険者にかかる高額療養費を支給する。 療養の給付について一部負担金の額が自己負担限度額を超える場合に、その額を超える額の全部を支給するもの。自己限度額は、70歳未満と70歳以上で大きく分けられ、さらに一般、上位所得者、住民税非課税世帯によって、それぞれ異なっている。月単位の請求において、1つの医療機関、薬局が単位で。世帯合算もある。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	95,436千円	95,436千円	95,436千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	退職被保険者等高額療養費支給事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	平成26年度で制度は廃止され、対象者は令和元年度で0人になったが給付費の請求は可能であるため事業は存続する。
内容・目的	退職被保険者にかかる高額療養費を支給するための事業 療養の給付について一部負担金の額が自己負担限度額を超える場合に、その額を超える額の全部を支給する。自己限度額は、一般、上位所得者、住民税非課税世帯によって、それぞれ異なっている。月単位の請求で、1つの医療機関、薬局が単位で、世帯合算もある。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	100千円	100千円	100千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	高額介護合算療養費支給事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	高額介護合算療養費とは、医療保険と介護保険の療養の給付について一部負担金の額が自己負担限度額を超える場合に、その額を超える額の全部を支給する。自己限度額は、一般、上位所得者、住民税非課税世帯によって、それぞれ異なる。
内容・目的	被保険者にかかる高額介護合算療養費を支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	101千円	101千円	101千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	移送費支給事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	①移送により法に基づく適切な療養を受けた場合、②移送の原因である疾病または負傷により移動することが著しく困難であった場合、③緊急その他やむを得なかった場合、移送費を支払う。
内容・目的	被保険者が療養の給付を受けるために医療機関に移送された場合に移送費を支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2千円	2千円	2千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	出産育児一時金支給事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	平成21年度から始まった直接支払い制度により、本人の申請で町国保から国保連を通して医療機関に一時金が1件につき420，000円支払われる。
内容・目的	被保険者が出産した場合に出産育児一時金を支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10,506千円	10,506千円	10,506千円
財源	一般会計繰入金、一般財源	一般会計繰入金、一般財源	一般会計繰入金、一般財源

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	葬祭費支給事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	1件につき50，000円の葬祭費を支払う。
内容・目的	被保険者が死亡した場合に、葬祭を行った者に対して支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,050千円	1,050千円	1,050千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	傷病手当金支給事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	国民健康保険被保険者が新型コロナウイルスに感染し業務に従事できない期間、収入が減少する。
内容・目的	新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策　第2弾」が決定されたことに伴い、国民健康保険被保険者が当該ウイルスに感染し業務に従事できない期間の給与補償を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,305千円	未定	未定
財源	県費あり		

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	国保事業費納付金事業（一般医療費分）	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	安定した国民健康保険運営のため適切な事務処理を行う。
内容・目的	愛知県は保険給付費の推計を基に保険料収納必要総額を算出し、当該総額を医療費水準及び所得水準に応じて県内の各市町村に国民健康保険事業費納付金として割り当て、各市町村はその納付金を県へ支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	300,874千円	300,874千円	300,874千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	国保事業費納付金事業（退職後期分）	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	安定した 国民健康保険運営のため適切な事務処理を行う。
内容・目的	愛知県は保険給付費の推計を基に保険料収納必要総額を算出し、当該総額を医療費水準及び所得水準に応じて県内の各市町村に国民健康保険事業費納付金として割り当て、各市町村はその納付金を県へ支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	12千円	12千円	12千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	国保事業費納付金事業（一般後期分）	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	安定した国民健康保険運営のため適切な事務処理を行う。
内容・目的	愛知県は保険給付費の推計を基に保険料収納必要総額を算出し、当該総額を医療費水準及び所得水準に応じて県内の各市町村に国民健康保険事業費納付金として割り当て、各市町村はその納付金を県へ支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	101,936千円	101,936千円	101,936千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	国保事業費納付金事業(介護分)	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	安定した国民健康保険運営のため適切な事務処理を行う。
内容・目的	愛知県は保険給付費の推計を基に保険料収納必要総額を算出し、当該総額を医療費水準及び所得水準に応じて県内の各市町村に国民健康保険事業費納付金として割り当て、各市町村はその納付金を県へ支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	46,246千円	46,246千円	46,246千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	財政調整基金積立金事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	**国民健康保険運営に必要な財政調整基金の積立を行う。**
内容・目的	**国民健康保険運営に必要な財政調整基金の積立を行う。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	保険税還付事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	**適切な事務処理に努める。**
内容・目的	**被保険者が被保険者資格を前年度以前に喪失した場合に保険税を還付する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**1,801千円**	**1,801千円**	**1,801千円**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	保険税還付加算事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	**適切な事務処理に努める。**
内容・目的	**被保険者に還付金に伴って加算金が生じた場合に支出する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**11千円**	**11千円**	**11千円**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	償還金事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	**安定した国保財政を遂行するため適切な事務処理を実施する。**
内容・目的	**事業実績により県費負担金等に返還金が生じた場合に支出する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	一般会計繰出金事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	安定な国保運営のため、適切な事務処理を実施する。
内容・目的	国保特会における決算剰余金を一般会計に繰り出す。医療費等の不足分をすべて一般会計からの繰入金で賄っているため、決算剰余金はすべて一般会計に繰り出している。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	予備費事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	**適切な事務処理を実施する。**
内容・目的	**緊急、突発的な支出に対応するため予備費の充用により対応する。本来は一般療養給付費の3%程度が基本となっている。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10,000千円	10,000千円	10,000千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	後期高齢者医療一般事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	後期高齢者の増加に伴い医療費も毎年増加している。健康診査の実施の勧奨など医療費の抑制に繋がるよう検討する必要がある。
内容・目的	後期高齢者医療被保険者の得喪・転出入などの手続き処理、一般職員（２人分）の給与の支払いなどを行う。 後期高齢者を対象とした健康診査の実施する。（県広域連合からの受託事業）

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	20,205千円	20,205千円	20,205千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	後期高齢者医療保険料賦課徴収一般事業	B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	適正な事務処理を実施し、収納率向上を目指す。
内容・目的	保険料の徴収にかかる事務を行うための事業 後期高齢者医療保険料の納税通知書の作成・送付

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,637千円	1,637千円	1,637千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	後期高齢者医療広域連合納付金事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	保険料の徴収は法定の市町村事務となる。適切な事務処理を実施する。
内容・目的	町で徴収した保険料を後期高齢者医療広域連合へ支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	219,156千円	219,156千円	219,156千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	保険料還付事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	**還付処理の適正な処理を行う。**
内容・目的	**被保険者が保険料を納め過ぎた場合に還付する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**338千円**	**338千円**	**338千円**
財源	**その他財源あり**	**その他財源あり**	**その他財源あり**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	還付加算事業	優先度	検印
900	-1			B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係				

現状・課題	**還付加算金の適正な処理を行う。**
内容・目的	**被保険者に還付加算金を支出するための事業** **被保険者に還付金に伴って加算金が生じた場合に支出する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**18千円**	**18千円**	**18千円**
財源	**その他財源あり**	**その他財源あり**	**その他財源あり**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	他会計繰出事業	優先度	検印
900	-1				B	
担当課・係	保険課　国民健康保険・医療係					

現状・課題	安定した運営のため、適切な事務処理を実施する。
内容・目的	後期高齢者医療特別会計から一般会計へ繰出すための事業 後期高齢者医療特別会計における決算剰余金を一般会計へ繰り出す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	介護保険一般事業	B	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	執行状況に問題は見当たらないため、引き続き適正な執行に努める。
内容・目的	介護保険業務を行うために必要な人件費や事務費など管理事務全般に係る経費を支出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	69,192千円	69,192千円	69,192千円
財源	使用料・手数料、その他財源あり	使用料・手数料、その他財源あり	使用料・手数料、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	趣旨普及事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	住民にとって必要なサービスを構築するとともに、住民が気軽にサービスを利用できるよう啓蒙する必要がある。
内容・目的	介護保険制度や町が独自で実施している介護サービスの情報を、広く町民に提供することで制度への理解を深める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	63千円	63千円	63千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	優先度	検印
900	−1	事業名	審査支払一般事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	国保連への支払いは滞りなく行え、過誤請求に対しても適切に処理できた。適正化業務においては、第7次介護保険事業計画における目標値を達成した。 引き続き、請求事務及び適正化業務を適切に実施する。
内容・目的	国保連合会に委託している介護サービスの審査支払事務に係る手数料を支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	576千円	576千円	576千円
財源	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり	国費、県費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値） R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	総合相談事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	高齢者の総合相談窓口として、介護予防・健康管理・介護保険サービス等の様々な相談対応を実施している。高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、相談内容に応じた適切な医療・介護サービス・制度等の利用及び関係機関につなげる支援を行う必要がある。
内容・目的	支援が必要な当事者・家族・周囲の方・介護支援専門員等の関係機関からの相談対応を、保健師、社会福祉士、介護支援専門員で実施している。相談内容により、利用できるサービスの紹介や関係機関に継続支援の調整を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	29千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	総合相談対応数	件	140	140	140	145	145	150
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	包括的・継続的ケアマネジメント事業	B	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	地域包括支援センターは地域包括ケアシステム構築に向けた取組を推進する中核的な機関であり、センターの体制強化を図る必要がある。 地域における多職種の連携・協働の体制づくり、地域の個々の介護支援専門員に対する支援を行う必要がある。
内容・目的	地域包括支援センターの運営方針を協議する地域包括支援センター運営協議会を実施。 個々の介護支援専門員の質の向上を図るため介護支援専門員研修会や多職種連携研修会を開催する。また、介護支援専門員同士のネットワークづくりを支援するため、ケアマネ会の継続支援を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	197千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料	国・県・町負担金、第1号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	ケアマネジャー向け研修会・会議開催	回	4	4	4	4	4	4
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	審査支払一般事業	C	
担当課・係	保険課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	介護予防・生活支援サービス事業における現行相当の訪問型・通所型サービス利用者の給付費がサービス提供事業者へ適切に支払われる必要がある。
内容・目的	介護予防・生活支援サービス事業給付費の審査支払事業を国保連合会に委託し、実績請求に基づきサービス事業所に給費費を支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	38千円	積算中	積算中
財源	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料	国・県・町負担金、第1・2号保険者保険料

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	介護保険基金積立事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	第7次介護保険計画期間に介護保険基金積立金を使用する予定であるため、必要に応じて、基金取り崩しの処理を行う。
内容・目的	介護保険財政の安定的な運用を図るため、決算時における余剰金を介護保険準備基金に積み立てる。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	13千円	積算中	積算中
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		事業名	優先度	検印
900	-1	事業名	保険料還付事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	介護保険料の還付請求があった際には速やかに処理する。
内容・目的	第1号被保険者の過年度における介護保険料還付を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	200千円	200千円	200千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	国・県補助金等償還事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	国、県、支払基金に対して毎年度、決算における剰余金の返還を的確に行う。
内容・目的	決算において、介護給付費に返還金が生じた場合、国、県、支払基金に返還を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	3千円	3千円	3千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	保険料還付加算事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	遡及還付の必要が生じた場合には、迅速かつ正確に処理を進める必要がある。
内容・目的	被保険者に対する還付金に加算金が生じた場合に支出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2千円	2千円	2千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	他会計繰出事業	C	
担当課・係	保険課　高齢者・介護係				

現状・課題	決算において、介護給付費に返還金が生じた場合は速やかに一般会計に返還する。
内容・目的	決算において、介護給付費に返還金が生じた場合、一般会計に繰り出す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	居宅介護・支援一般事業	B	
担当課・係	保健課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	今後要支援認定者数の増加が見込まれている。高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続していくことができるように支援していく必要がある。
内容・目的	介護予防サービス利用者に対して介護予防ケアプランを作成し、その歳出及び事業所運営経費の管理を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	2,970千円	積算中	積算中
財源	居宅介護・支援サービス計画費収入金	居宅介護・支援サービス計画費収入金	居宅介護・支援サービス計画費収入金

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	他会計繰出事業	C	
担当課・係	保健課　地域包括支援センター包括支援係				

現状・課題	当該年度の事業収入を清算する。
内容・目的	当該年度の不用額を一般会計に繰り出す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	830千円	1千円	1千円
財源	居宅介護・支援サービス計画費収入金	居宅介護・支援サービス計画費収入金	居宅介護・支援サービス計画費収入金

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	消費者行政推進事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　産業・観光係				

現状・課題	消費生活相談窓口を毎月2回開設しており、出前講座を継続して行っている。 町の可能な限りの広報による啓発と合わせ、消費生活相談の周知を図り、町民一人ひとりが知識を持ち、被害の未然防止に努めていく必要がある。
内容・目的	豊山町消費生活研究グループみのり会への補助を通じて、消費生活に関する意識の向上を図っている。 消費生活相談窓口を開設し、町民の消費トラブル解決に備えている。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	274千円	274千円	274千円
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	消費生活相談窓口	回	24	26	26	26	26	26
			R1					
	広報により啓発	回	6	6	6	6	6	6
			R1					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	都市計画一般事業	C	
担当課・係	産業・都市政策課　都市政策係				

現状・課題	引き続き適正な執行に努める。
内容・目的	産業・都市政策業務を行うために必要な人件費や事務費など管理事務全般に係る経費を支出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	52,549千円	52,549千円	52,549千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	土木管理共通事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	土木事業を円滑に遂行するため、各種団体への要望や、道路の管理のための台帳整理、境界画定事務等を行う必要がある。
内容・目的	道路、河川、法定外公共物の整備促進、維持管理のための必要事務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	350,221千円	350,221千円	350,221千円
財源	国費、その他財源あり	国費、その他財源あり	国費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	土木管理共通事業	B	
担当課・係	建設課　土木・農政係				

現状・課題	土木事業を円滑に遂行するため、各種団体への要望や、道路の管理のための台帳整理、境界画定事務等を行う必要がある。
内容・目的	道路、河川、法定外公共物の整備促進、維持管理のための必要事務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	350,221千円	350,221千円	350,221千円
財源	国費、その他財源あり	国費、その他財源あり	国費、その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	総務一般事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	下水道の整備促進のため、下水道事業に係る事務を行っている。町民に対して、下水道事業の適切な説明や啓発活動を行う必要がある。
内容・目的	下水道工事の住民説明会、下水道事業の啓発活動等を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	40,985千円	40,985千円	40,985千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-1	事業名	下水道使用料還付事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	減免措置が生じた際、下水道使用料の還付金を支払う。還付が生じた場合は速やかに行う必要がある。
内容・目的	現年度、過年度納付分の下水道使用料に還付が生じた場合、還付金を支払う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10千円	10千円	10千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	他会計繰出事業	C	
担当課・係	建設課　下水道係				

現状・課題	前年度の余剰金を一般会計に繰り出す。余剰金が生じた際は、翌年度に一般会計へ繰り出す必要がある。
内容・目的	前年度の余剰金を一般会計に繰り出す。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1千円	1千円	1千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	会計管理事業	C	
担当課・係	会計課　出納係				

現状・課題	公金の保管に関しては、地方自治法等で有利、効率的な運用をするように定められているものの、現在の社会情勢においては、依然、定期預金の低金利が続いており、効率的な運用がなされていない。
内容・目的	会計事務の処理を効率的に行う。収入、支出の執行手続き、決算、現金及び有価証券並びに物品に関する事務を適正に進める。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	6,528千円	6,528千円	6,528千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	払込組戻し削減	件	67	63	61	59	57	55
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　教育委員会運営事業	優先度	検印
900	−1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	教育委員会の職務権限に基づく事項を執行する。
内容・目的	教育委員を中心とした教育委員会会議を行い、学校年間行事や町行事などについての調整などを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,635千円	1,635千円	1,635千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　**事務局費共通事業**	優先度	検印
900	−1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**地方教育行政法第１８条の規定に基づき、教育委員会に事務局を置き、教育委員会の権限に属する事務を処理する。**
内容・目的	**教育委員会全体の総合調整及び管轄教育機関の管理的事務を行う。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**122,153千円**	**122,153千円**	**122,153千円**
財源	**その他財源あり**	**その他財源あり**	**その他財源あり**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　私立高等学校授業料補助事業	優先度	検印
900	−2		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	私立学校が健全に運営できるように支援を行う。
内容・目的	私立学校法第3条に規定している学校法人が設置する高等学校または同法第2条第2項に規定している専修学校の高等課程（通信教育を除く）に在籍する生徒の保護者に対して、授業料の一部を補助する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,600千円	1,600千円	1,600千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　児童生徒援助事業	優先度	検印
900	−3		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	経済的に就学が困難とされる児童・生徒をもつ世帯に対して、就学援助費を支給する。
内容・目的	児童生徒の保護者に学用品費、通学用品費及び学校給食費、野外活動費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費を支給する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	16,772千円	16,772千円	16,772千円
財源	国費あり	国費あり	国費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		優先度	検印
900	−4	事業名　教科用図書改訂事業(事務局)	C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	令和2年度の学習指導要領の改訂に対応するための教材等を整備する。
内容・目的	新しい教科書に適した教材等を整備する（令和3年度に完了予定）。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	26,010千円	26,010千円	千円
財源	国費あり	国費あり	

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		優先度	検印
900	−1	事業名　**学校管理一般事業**	C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**小学校の管理・運営を適切に行う。**
内容・目的	**少人数指導のための町臨時講師の採用・配置、臨時講師研修会の定期開催、学校新聞の発行、児童の成績や検診指導記録の管理、統計調査など教育行政に関する処理事務などを行う。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**80,032千円**	**80,032千円**	**80,032千円**
財源	**その他財源あり**	**その他財源あり**	**その他財源あり**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　児童等健康管理事業	優先度	検印
900	−2		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**学校安全保健法に基づき、小学校における保健管理及び安全管理に努めるとともに、児童・教職員の健康の保持増進を図る。**
内容・目的	**校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱し、学校の保健・安全管理を行う。また、教職員や児童に対する健康診断を実施する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**8,364千円**	**8,364千円**	**8,364千円**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　教育振興共通事業	優先度	検印
900	−1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	小学校教育における教育指導要領・教育課程などの教育目標を達成するため、その準拠した各教科の指導教材・補助教材（備品）、児童用図書などを拡充整備し、人間性豊かな児童の育成と小学校教育の振興を図る。
内容・目的	卒業記念品（6年生）の支給や、児童総合学習としての奉仕・体験活動外部講師の依頼(部活動や野外学習）、動物飼育小屋の管理、動物飼育材料の購入などを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	7,053千円	7,053千円	7,053千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　学校管理一般事業	優先度	検印
900	-1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	中学校の管理・運営を適切に行う。
内容・目的	少人数指導のための町臨時講師の採用・配置や臨時講師研修会の定期開催、学校新聞の発行、生徒の成績や検診指導記録の管理、統計調査など教育行政に関する処理事務を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	28,673千円	28,673千円	28,673千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		優先度	検印
900	-2	事業名　**生徒等健康管理事業**	C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**学校安全保健法に基づき、中学校における保健管理及び安全管理に努めるとともに、生徒・教職員の健康の保持増進を図る。**
内容・目的	**校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱し、学校の保険・安全管理を行う。また、教職員や生徒に対する健康診断を実施する。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**3,461千円**	**3,461千円**	**3,461千円**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		優先度	検印
900	-1	事業名　**教育振興共通事業**	C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**中学校教育における教育指導要領・教育課程などの教育目標を達成するため、その準拠した各教科の指導教材・補助教材（備品）、生徒用図書などを拡充整備し、人間性豊かな生徒の育成と中学校教育の振興を図る。**
内容・目的	**卒業記念品（3年生）の支給や動物飼育の管理、動物飼育材料の購入、理科実験・家庭科・技術科等の実習材料の購入、副読本及び各教科消耗教材の確保などを行う。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**4,314千円**	**4,314千円**	**4,314千円**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		優先度	検印
900	-2	事業名　**職場・校外体験学習事業**	C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	**地域との連携による教育活動を推進する。**
内容・目的	**地域での職場体験学習や2泊3日の校外体験合宿を行う。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**10,141千円**	**10,141千円**	**10,141千円**
財源	**県費及びその他財源あり**	**県費及びその他財源あり**	**県費及びその他財源あり**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　学校給食事業	優先度	検印
900	−1		B	
担当課・係	学校教育課　給食センター			

現状・課題	給食センター施設管理及び献立作成を中心に、衛生や栄養に配慮し、児童生徒に喜ばれる給食を提供する。また、季節感あふれる多様な食材の使用、地産地消にも配慮する。
内容・目的	町内の１中学校、３小学校へ給食を提供する。給食は給食センターで調理し、各学校へ配食を行う。また、調理室の設備・衛生管理を実施する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	303,763千円	245,000千円	245,000千円
財源	その他財源あり	その他財源あり	その他財源あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　幼児教育支援事業	優先度	検印
900	-1		C	
担当課・係	学校教育課　学校教育係			

現状・課題	幼児教育に係る保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、幼児教育の振興に資する。 また、私立幼稚園の振興と幼児教育の充実を図るため、町内所在の幼稚園に対し、運営費の一部を補助する。
内容・目的	町在住園児の通園する私立幼稚園を通して保護者へ補助を行う。 町内所在の幼稚園に対しては、町内在住園児１人当りと、幼稚園１園あたりの補助を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	71,968千円	71,968千円	71,968千円
財源	国費、県費あり	国費、県費あり	国費、県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　社会教育一般事業	優先度
900	−1		B
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係		

現状・課題	生涯学習課が廃止され、学校教育と統合し、平成27年度からは教育委員会事務局が設置されたが、引き続き、生涯学習の事業部分は生涯学習係、施設の管理運営部分は社会教育センターと業務の役割分担がなされ、それぞれの分野で生涯学習基本構想・基本計画の実現に努めている。
内容・目的	生涯学習係等職員人件費、生涯学習係4名、社会教育センター3名の給料・職員手当等・共済費・臨時職員賃金を計上するほか、「生涯学習のまとめ」の発行、県下の社会教育関係会議に参加するための有料道路通行料・駐車場使用料など、生涯学習係の事務運営を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	60,972千円	積算中	積算中
財源	県費あり	県費あり	県費あり

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名　社会教育委員活動支援事業	優先度
900	−2		C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係		

現状・課題	社会教育法第17条第１項の職務（①社会教育に関する諸計画の立案②教育委員会の諮問に応じ意見を述べるなど）を遂行するため、豊山町社会教育審議会を設置する。
内容・目的	社会教育委員で組織する「社会教育審議会」を条例設置している。委員数は１５人　全体会は年3回開催程度開催している。また、愛知県社会教育委員連絡協議会、同尾張支部、同愛日地区の総会、研修会、学習会等にも積極的に参加し、社会教育委員として教養を深めたり情報交換を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	493千円	積算中	積算中
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
事務事業評価指標								

（以下は、９月末・３月末において当該事業の取り組み状況を記載）

９月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

３月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番		優先度
900	-3	事業名　**成人式事業**	C
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係		

現状・課題	**20歳を迎える成人に対し、記念式典を開催する。**
内容・目的	**毎年1月に20歳を迎える成人に対し、記念式典を開催しする。記念撮影や思い出のムービー上映等を行い、20歳の節目を祝う。**

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	**480千円**	**積算中**	**積算中**
財源	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**	**一般財源のみ**

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標	成人式の出席率	%	77.3					
			H30					

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	-4	事業名	緑の休暇村事業	C	
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係				

現状・課題	緑の休暇村の利用者数がここ数年減少傾向にある。利用者数を増加させる方策を検討する必要がある。
内容・目的	町民の融和と健康増進を図るとともに、山や海の自然に親しみながら、余暇活動を推進する憩いの場として休暇村を指定し、宿泊等に対する一部補助を行い、利用を推進する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	710千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−1	事業名	視聴覚ライブラリー運営事業	C	
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係				

現状・課題	高度情報化の社会において、ハイビジョンやブルーレイといった高画質、高品質な映像メディアを求める傾向が強くなっている。そういった住民ニーズに応えるために、ハイビジョン画質、ノンリニア編集を基本とした映像資料を残せるよう設備を整える。
内容・目的	ビデオ編集（成人式、愛知駅伝など各種事業の記録）や ビデオ編集の技術指導（ノンリニア編集機使用）、視聴覚備品の管理・貸出し・修繕などを行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	10千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番			優先度	検印
900	−2	事業名	施設予約システムの整備事業	C	
担当課・係	生涯学習課　生涯学習係				

現状・課題	施設予約システムについては、スマートフォンなど、モバイルコンピューティングシステムの発達により、いつでもどこでも施設予約を行うことができるようになった。 利用予定日近くの日や利用当日に利用キャンセルが発生することがある。対策を講じていく必要がある。
内容・目的	社会教育センター及びスポーツ施設の利用予約システム整備を行うことにより、利用者の利便性向上と利用拡大を図る。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,175千円	未積算	未積算
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	議会一般事業	優先度	検印
900	-1			A	
担当課・係	議会事務局　議事係				

現状・課題	議会ICT化を進めるため議会改革等特別委員会を設置し、調査研究を行っている。
内容・目的	議会運営及び議会事務局に係る事務を行う本会議、臨時会、委員会の運営。会議録の調整・保管。会議録（本会議・委員会）及び議会情報のホームページへの掲載。議会広報年4回発行。議会図書室の整備・管理及び図書の購入を行う。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	104,497千円	103,906千円	104,497千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		

豊山町第5次総合計画　実施計画

施策コード	枝番	事業名	監査執行事業	優先度	検印
900	-1			A	
担当課・係	議会事務局　議事係				

現状・課題	定例監査、例月検査、決算審査、財政健全化判断比率・公共下水道事業資金不足比率の審査を行っている。
内容・目的	予算が適正に執行され、また目的に沿った活用がなされているか等、最少の経費で最大の効果をあげているかを監査する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費（概算）	1,033千円	1,033千円	1,033千円
財源	一般財源のみ	一般財源のみ	一般財源のみ

	指標名	単位	現状値（下段：時点）	目標値（上段：目標値、下段：実績値）				
				R2	R3	R4	R5	R6
事務事業評価指標								

（以下は、9月末・3月末において当該事業の取り組み状況を記載）

9月末	これまでの主な成果	事業実施上の問題点と対応策

3月末	本年度の主な成果と今後の課題	事業の実施状況に関する評価		
		■達成度	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■成果	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		
		■効率性	判定理由⇒	
		（一次評価）		
		（二次評価）		